

豊川市
子ども・子育てに関するアンケート調査
調査結果報告書

令和6年3月

豊 川 市

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査期間.....	1
4 調査方法.....	1
5 回収状況.....	1
6 調査結果の表示方法.....	1
II 調査結果.....	2
1 就学前児童.....	2
(1) お住まいの地域について	2
(2) お子さんご家族の状況について	3
(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	6
(4) お子さんの保護者の就労状況について	14
(5) お子さんの平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について.....	27
(6) お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	40
(7) お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園や保育所などの利用希望について.....	51
(8) お子さんの病気の際の対応について	59
(9) お子さんの不定期の幼稚園や保育所などの教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	72
(10) お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	80
(11) すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	92
(12) ファミリー・サポート・センター事業の利用について	111
(13) 子育て全般について	115
2 就学児童.....	125
(1) お住まいの地域について	125
(2) お子さんご家族の状況について	126
(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	129
(4) お子さんの保護者の就労状況について	135
(5) お子さんの病気やけがの際の対応について	145
(6) お子さんの一時預かりについて	151
(7) お子さんの泊まりがけでの預かりについて	153
(8) 放課後児童クラブの利用状況と希望について	154
(9) ファミリー・サポート・センター事業の利用について	168
(10) 子育て全般について	170

I 調査の概要

1 調査の目的

2015 年度から実施されている子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援制度のもと、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、2025 年度から始まる「第 3 期豊川市子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

豊川市在住の就学前の子どもがいる家庭の中から 2,000 人を無作為抽出
豊川市在住の小学生の子どもがいる家庭の中から 2,000 人を無作為抽出

3 調査期間

令和 5 年 12 月 23 日から令和 6 年 1 月 19 日

4 調査方法

郵送による配布・回収及び Web での回答

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童	2,000通	903通	45.2%
小学生児童	2,000通	945通	47.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。

Ⅱ 調査結果

1 就学前児童

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「国府小学校区」の割合が8.9%と最も高くなっています。

校区	割合 (%)
豊川小学校区	4.8
東部小学校区	3.3
桜木小学校区	3.4
三蔵子小学校区	5.6
千両小学校区	0.4
牛久保小学校区	4.2
中部小学校区	8.0
八南小学校区	7.2
平尾小学校区	3.9
国府小学校区	8.9
桜町小学校区	4.2
御油小学校区	5.4
天王小学校区	1.8
代田小学校区	4.3
金屋小学校区	2.7
豊小学校区	4.0
一宮東部小学区	1.9
一宮西部小学校区	5.1
一宮南部小学校区	1.5
萩小学校区	0.2
長沢小学校区	1.1
赤坂小学校区	1.8
御津北部小学校区	1.8
御津南部小学校区	4.4
小坂井東小学校区	4.9
小坂井西小学校区	5.2

回答者数 903

(2) お子さんご家族の状況について

問2 お子さんの生年月をご記入ください。当てはまる番号 1つに○をつけて、() 内に 数字 でご記入ください。

「1歳」の割合が16.7%と最も高く、次いで「3歳」の割合が15.0%となっています。

年齢	割合 (%)
0歳	11.5
1歳	16.7
2歳	14.8
3歳	15.0
4歳	13.7
5歳	12.6
6歳	13.2
無回答	2.5

回答者数 903

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を () 内に 数字 でご記入ください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、最も年下の子の生年月をご記入ください。当てはまる番号 1つに○をつけて、() 内に 数字 でご記入ください。

ア. きょうだい数

「2人」の割合が43.7%と最も高く、次いで「1人」の割合が26.8%となっています。

兄弟数	割合 (%)
1人	35.0
2人	43.7
3人	15.4
4人	2.9
5人	0.4
6人	0.3
無回答	2.3

回答者数 903

イ. 最も年下の子の年齢

「1歳」の割合が23.2%と最も高く、次いで「0歳」の割合が17.7%となっています。

年齢	割合 (%)
0歳	17.7
1歳	23.2
2歳	16.1
3歳	15.2
4歳	10.6
5歳	7.5
6歳	8.3
無回答	1.4

回答者数 651

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が87.3%、「父親」の割合が12.0%となっています。その他として「祖父」「児童養護施設職員」が挙がっています。

属性	割合 (%)
1. 母親	87.3
2. 父親	12.0
3. その他	0.2
無回答	0.5

回答者数 903

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が96.2%、「配偶者はいない」の割合が3.1%となっています

属性	割合 (%)
1. 配偶者がいる	96.2
2. 配偶者はいない	3.1
無回答	0.7

回答者数 903

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が57.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が41.3%となっています。

平成25年度・平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。

属性	割合（%）		
	H25	H30	今回
1. 父母ともに	49.2	56.0	57.3
2. 主に母親	48.2	42.1	41.3
3. 主に父親	0.0	0.3	0.3
4. 主に祖父母	1.5	0.7	0.3
5. その他	0.8	0.1	0.4
無回答	0.2	0.9	0.4
回答者数	1,066	1,045	903

(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育てや教育に日常的に関わっているのはどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が72.1%と最も高く、次いで「保育所」の割合が41.3%となっています。その他としては「姉」「曾祖父母」「児童館」「重症心身障害者施設」など12件が挙げられています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方母親の割合が減少するとともに祖父母の割合も増加しており、母親の社会参加の増加の影響が考えられます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 父母ともに	53.4	66.5	72.1
2. 母親	32.5	29.3	24.6
3. 父親	1.9	0.3	2.9
4. 祖父母	25.5	26.7	27.9
5. 幼稚園	13.5	13.5	11.7
6. 保育所	36.2	41.1	41.3
7. 認定こども園	0.3	0.9	1.9
8. 児童発達支援事業所	0.0	2.2	2.3
9. その他	3.1	2.8	3.0
無回答	6.2	0.4	0.6
回答者数	1,066	1,045	903

問 8 お子さんの子育てや教育に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭」の割合が 97.3%と最も高く、次いで「保育所」の割合が 65.9%となっています。
 平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、すべての環境の割合が増加しています。
 特に「地域」の割合の増加が大きく、この調査では要因は不明ですが、今後注視していく必要があります。その他としては、「親族」「児童館」「託児所」「習い事」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 家庭	88.4	96.3	97.3
2. 地域	15.8	25.3	46.2
3. 幼稚園	24.3	27.4	30.5
4. 保育所	41.0	60.6	65.9
5. 認定こども園	3.1	7.8	13.8
6. 児童発達支援事業所	0.0	5.2	10.5
7. その他	1.1	1.6	4.3
無回答	6.0	0.5	1.3
回答者数	1, 066	1, 045	903

問 9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の割合が60.7%と最も高く、次いで「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の割合が35.4%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	34.4	35.3	35.4
2. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	58.6	63.1	60.7
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	1.2	1.7	1.6
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	9.3	8.2	5.1
5. いずれもない	6.8	9.0	10.1
無回答	7.7	1.4	1.3
回答者数	1, 066	1, 045	903

問 9 - 1 問 9 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 40.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 24.6%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が減少しています。

その他としては、「祖父母ではなく、妹であり、妹にも同年齢くらいの子どものがいるため負担になる」「自営業のため、仕事のかね合いを考えなければならない」「祖母に仕事を休んでみてもらう為預かってくれるが申し訳なく思う」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく安心して子どもをみてもらえる	51.5	44.0	40.9
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	19.5	20.6	20.5
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	24.4	26.1	22.8
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	22.8	26.4	24.6
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	8.3	8.1	6.8
6. 経済的な負担がかからないので助かっている	21.4	18.2	13.6
7. その他	5.0	3.3	3.3
無回答	0.3	0.1	15.5
回答者数	892	913	545

問 9－2 問 9 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお
 子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべ
 てに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを
 みてもらえる」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけ
 ていることが心苦しい」の割合が 21.7%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「自分たち親の立場として、負担をかけ
 ていることが心苦しい」の割合が減少しています。

その他としては、「お互い様で頼れる関係でいるためお願いできる」「一時的に緊急時にみて
 もらえる仲の友人はいるが、預けたことはない」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	43.7	37.2	45.0
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	4.9	8.5	5.0
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	23.3	23.4	10.0
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	33.0	33.0	21.7
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	4.9	1.1	5.0
6. 経済的な負担がかからないので助かっている	4.9	5.3	8.3
7. その他	11.7	8.5	6.7
無回答	1.9	5.3	13.3
回答者数	103	94	61

問 10 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「はい」の割合が 96.8%、「いいえ」の割合が 3.2%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. いる／ある	90.1	91.6	96.8
2. いない／ない	3.9	2.9	3.2
無回答数	6.0	5.6	0.0
回答者数	1, 066	1, 045	903

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無別】

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、祖父母の存在が重要であり、緊急時を考えると豊川では 60% 弱の家庭が祖父母もしくは友人を頼ることができていますが、逆に、子どもを見てもらうことに困難な家庭が 10% 程度あることが伺えます。

属性	有効回答数 (件)	割合 (%)		
		いる／ある	いない／ない	無回答
1. 日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	300	98.3	1.7	0.0
2. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	513	97.1	2.9	0.0
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	12	100.0	0.0	0.0
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	44	95.5	2.3	2.2
5. いずれもない	86	94.2	5.8	0.0

問 10－1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者」の割合が 89.9%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 81.4%、「友人や知人」の割合が 67.5%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「配偶者」「祖父母等の親族」の割合が増加しています。一方、「友人や知人」「近所の人」の割合が減少しています。

その他としては、「利用している施設」「職場の同僚、先輩」「妹」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 配偶者	80.1	84.0	89.9
2. 祖父母等の親族	78.2	78.4	81.4
3. 友人や知人	76.3	68.4	67.5
4. 近所の人	10.7	8.8	5.7
5. 子育て支援施設（子育て支援センター、つどいの広場、るりあん、児童館等）・NPO	7.1	7.2	9.7
保健所・保健センター	5.3	6.0	—
6. 保健所	—	—	1.7
7. 保健センター	—	—	7.3
保育士	23.1	—	—
保育園、幼稚園等の先生	—	39.2	—
8. 保育所、幼稚園、認定こども園等	—	—	34.7
9. 民生委員児童委員、主任児童委員	0.3	0.3	0.4
かかりつけの医師	6.9	8.5	—
10. かかりつけの医療機関	—	—	12.7
11. 市役所などの子育て関連担当窓口	1.0	0.5	1.0
12. 児童発達支援事業所	—	—	4.1
13. その他	2.4	1.9	1.7
無回答	0.0	0.1	8.2
回答者数	960	957	808

問 11 子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

505 件（全体の 55.9%）の記入がありました。

(4) お子さんの保護者の就労状況について

問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親の就労状況

「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている」の割合が 26.7%、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が 23.0%、となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている」の割合が増加し、「以前は働いていたが、今は働いていない」の割合が減少しています。母親の社会参加が促進されていることが伺えます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている	16.9	21.0	26.7
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	7.4	11.0	15.9
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	34.8	36.1	27.6
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	3.2	2.4	4.1
5.以前は働いていたが、今は働いていない	34.6	26.9	23.0
6.これまで働いたことがない	2.8	1.6	0.9
無回答	0.2	0.9	1.8
	1,062	1,043	903

- (1) - 1 (1) で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」
をお答えください。就労日数や就労時間、家を出る時刻や帰宅時刻が一定
でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産前・産
後休暇、育児休業、介護休業中の方は、休暇・休業に入る前の状況につい
てお答えください。() 内に数字でご記入ください。

ア. 1週当たりの「就労日数」

1週間当たり平均4.7日間となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1週当たりの「就労日数」の平均(単位:日)			
	H25	H30	今回
	4.8	4.6	4.7
無回答数	82	14	17
回答者数	663	736	654

イ. 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」

1日当たり平均6.6時間となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、増加傾向にあります。

1日当たりの「就労時間」の平均(単位:時間)			
	H25	H30	今回
	5.0	6.1	6.6
無回答数	82	14	14
回答者数	663	736	654

ア. 家を出る時刻

「8時台」の割合が46.2%と最も高く、次いで「7時台」の割合が36.4%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「9時台」「10時以降」の割合の減少が見られ、母親の社会参加が進んでいる様子が伺えます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
6時前	0.0	0.3	1.4
6時台	1.1	1.0	1.8
7時台	24.6	28.1	36.4
8時台	41.5	42.1	46.2
9時台	17.3	12.8	10.7
10時以降	7.3	4.6	1.7
無回答	8.6	11.1	1.8
回答者数	663	736	654

イ. 帰宅時刻

「18時前」の割合が65.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が21.1%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
18時前	60.7	62.6	65.3
18時台	19.8	14.8	21.1
19時台	7.1	5.8	6.7
20時台	1.5	3.4	2.9
21時台	1.1	1.1	0.5
22時台	0.3	0.3	0.5
23時台	0.3	0.3	0.2
24時台	0.0	0.3	0.0
25時以降	0.8	0.3	0.2
無回答	8.7	11.1	2.6
回答者数	663	736	654

(2) 父親の就労状況

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている」の割合が 84.3%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、平成 30 年度調査において「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている」の割合が減少していましたが、今回は増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	98.2	78.4	84.3
2.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	0.2	0.6	1.1
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	0.5	0.1	0.6
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	0.0	0.0	0.0
5.以前は働いていたが、今は働いていない	1.0	0.1	0.4
6.これまで働いたことがない	0.0	0.0	0.2
無回答	0.1	20.9	13.4
	1,017	1,007	782

- (2) - 1 (2)で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」
をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも
多いパターンについてお答えください。育児休業・介護休業中の方は、休
暇・休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記
入ください。

ア. 1週当たりの「就労日数」

1週間当たり平均5.1日間となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1週当たりの「就労日数」の平均(単位:日)			
	H25	H30	今回
	4.8	5.2	5.1
無回答数	125	11	16
回答者数	1,006	796	776

イ. 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」

1週間当たり平均8.9時間となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、増加しています。

1日あたりの「就労時間」の平均(単位:時間)			
	H25	H30	今回
	6.2	6.1	8.9
無回答数	82	14	35
回答者数	1,006	796	776

ア. 家を出る時刻

「7時台」の割合が51.2%と最も高く、次いで「6時台」の割合が19.0%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
6時前	0.0	4.9	6.5
6時台	18.8	20.5	19.0
7時台	49.7	45.6	51.2
8時台	16.6	16.5	17.4
9時台	2.4	2.3	2.0
10時以降	7.0	1.1	1.9
無回答	5.6	9.2	2.0
回答者数	1, 006	796	776

イ. 帰宅時刻

「19時台」の割合が24.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が24.1%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、早い時間に帰宅する傾向が強まっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
18時前	8.1	9.7	16.2
18時台	17.7	19.6	24.1
19時台	20.0	20.7	24.3
20時台	22.5	18.1	17.8
21時台	12.2	13.6	9.7
22時台	8.6	5.7	4.4
23時台	3.7	2.4	1.2
24時台	1.1	0.6	0.4
25時以降	0.4	0.4	0.3
無回答	5.8	9.3	1.6
回答者数	1, 006	796	776

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で働いている) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働き続けることを希望」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 35.2%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合も「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合も増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	5.0	10.2	9.3
2.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みはない	26.5	17.4	24.3
3.パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働き続けることを希望	51.0	46.8	48.0
4.パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	3.5	4.5	2.1
無回答	14.1	21.1	16.3
	586	573	429

(2) 父親

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が2件、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働き続けることを希望」が1件となっています。(無回答2件)

問 14 問 12 の（１）または（２）で「５．以前は働いていたが、今は働いていない」または「６．これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ１つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。該当しない方は、問 15 へお進みください。

（１）母親

「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい」の割合が 26.9%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	17.6	12.8	14.4
2.１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい	48.9	55.4	56.4
3.すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい	24.4	27.5	26.9
無回答	9.1	4.4	2.3
	397	298	216

ア. 一番下の子どもが何歳になったところに働きたいか

「3歳」の割合が38.4%と最も高く、次いで「7歳」の割合が13.9%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「3歳」の割合は減少し、「7歳」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1歳	1.5	3.0	4.9
2歳	7.7	12.1	9.0
3歳	50.0	45.5	38.4
4歳	15.5	13.3	10.7
5歳	2.1	3.0	2.5
6歳	8.8	10.3	4.1
7歳	8.8	5.5	13.9
8歳	1.5	1.8	2.5
9歳	0.5	0.6	0.8
10歳以上	3.1	3.0	6.6
無回答	0.5	1.8	6.6
	194	165	122

イ. 希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が7.8%、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が91.2%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	8.2	7.3	7.8
イ. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）	81.4	91.5	91.2
無回答	10.3	1.2	1.0
	97	82	102

① パートタイム、アルバイト等 週当たり希望就労日数

1週間当たり平均4.4日間となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1週当たりの「就労日数」の平均（単位：日）			
	H25	H30	今回
	3.9	3.4	4.4
無回答数	0	7	1
回答者数	79	75	182

② パートタイム、アルバイト等 1日当たり希望就労時間

1日当たり平均6.3時間となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、増加しています。

1日当たりの「就労時間」の平均（単位：時間）			
	H25	H30	今回
	4.3	4.1	6.3
無回答数	3	7	1
回答者数	79	75	182

① 1週当たり希望就労日数と② 1日当たり希望就労時間を合わせて「1週あたりの希望就労時間」を算出し平成25年度調査、平成30年度調査と比較すると、2倍に増加しています。母親の就労希望が増加していることが伺えます。

1週当たりの「就労時間」の平均		
H25	H30	今回
3.9日×4.3時間=16.77時間	3.4日×4.1時間=13.94時間	4.4日×6.3時間=27.72時間

(2) 父親

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」の割合が 20.0%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査には有効回答がありませんでした。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	—	—	20.0
2.1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい	—	—	61.5
3.すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	—	—	18.5
無回答	—	—	0.0
	—	—	65

ア. 一番下の子どもが何歳になったところに働きたいか

「3歳」の割合が39.2%と最も高く、次いで「2歳」「4歳」「7歳」の割合が同率で13.0%となっています。

平成25年度調査、平成30年度調査には有効回答がありませんでした。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1歳	—	—	2.2
2歳	—	—	13.0
3歳	—	—	39.2
4歳	—	—	13.0
5歳	—	—	2.2
6歳	—	—	2.2
7歳	—	—	13.0
8歳	—	—	4.3
9歳	—	—	2.2
10歳以上	—	—	8.7
無回答	—	—	0.0
	—	—	46

イ. 希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が5.8%、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が94.2%となっています。

平成25年度調査、平成30年度調査には有効回答がありませんでした。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	—	—	5.8
イ. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）	—	—	94.2
無回答	—	—	0.0
	—	—	52

① パートタイム、アルバイト等 週当たり希望就労日数

1 週間当たり平均 4.2 日間となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査には有効回答がありませんでした。

1 週当たりの「就労日数」の平均（単位：日）			
	H25	H30	今回
	—	—	4.2
無回答数	—	—	0
回答者数	—	—	52

② パートタイム、アルバイト等 1 日当たり希望就労時間

1 日当たり平均 4.8 時間となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査には有効回答がありませんでした。

1 日当たりの「就労時間」の平均（単位：時間）			
	H25	H30	今回
	—	—	4.8
無回答数	—	—	0
回答者数	—	—	52

（５）お子さんの平日の定期的な幼稚園や保育所などの利用状況について

問 15 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを定期的に利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用している」の割合が 62.8%、「利用していない」の割合が 32.9%となっています。
平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用している	63.1	68.7	62.8
2.利用していない	35.6	31.1	32.9
無回答数	1.3	0.2	4.3
回答者数	1, 066	1, 045	903

問 15ー 1 宛名のお子さんは、平日どのような幼稚園や保育所などを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）」の割合が 70.2%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」の割合が 18.4%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園（通常の就園時間だけ利用している）」の割合が減少しています。一方「認定こども園（幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設）」「小規模保育事業所（主に 3 歳未満の子どもをおおむね 6 ～19 人預かる施設で、市役所が認可したもの）」の割合が増加しています。

その他として、「保育所の一時預り」「児童クラブ（民間）」「重症心身障害者施設」「職場の託児所」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.幼稚園（通常の就園時間だけ利用）	22.4	21.0	18.4
2.幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	4.3	4.3	3.4
3.保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）	69.4	68.2	70.2
4.認定こども園（幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設）	0.3	1.4	2.4
5.小規模保育事業所（主に 3 歳未満の子どもをおおむね 6 ～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）	0.0	0.4	1.2
6.家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）	0.1	0.0	0.0
7.事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）	1.5	2.8	3.7
8.その他の認可外の保育施設	0.7	0.6	0.8
9.児童発達支援事業所	0.0	2.9	3.4
10.居宅訪問方保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）	0.0	0.0	0.0
11.ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）	0.3	0.3	0.5
12.その他（ ）	1.6	1.7	1.5
無回答数	1.3	0.1	0.0
回答者数	673	718	591

問 15－2 平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週間当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）8 時 00 分～18 時 00 分のように、24 時間制でお答えください。

ア. 現在

（ア）利用日数

1 週間当たり平均 4.9 日間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1 週当たりの「利用日数」の平均（単位：日）			
	H25	H30	今回
	4.9	4.9	4.9
無回答数	1.8	1.1	1.2
回答者数	673	718	589

（イ）利用時間

1 日当たり平均 7.6 時間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、1 日当たりの利用時間は増加してきています。母親の社会参加の増加の影響が考えられます。

1 日当たりの「利用時間」の平均（単位：時間）			
	H25	H30	今回
	5.5	7.3	7.6
無回答数	28.4	3.5	15.4
回答者数	673	718	573

① 利用開始時刻

「8 時台」の割合が 52.3%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 33.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「8 時台」の割合は減少し、「7 時台」「9 時台」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
7 時前	—	0.0	0.0
7 時台	—	8.5	14.2
8 時台	—	59.6	52.3
9 時台	—	27.0	33.0
10 時台	—	2.8	0.5
11 時台	—	0.0	0.0
12 時台	—	0.0	0.0
13 時以降	—	0.1	0.0
無回答	—	1.9	0.0
回答者数	—	718	578

② 利用終了時刻

「15 時台」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 27.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「14 時台」「15 時台」の割合は減少し、「16 時台」「17 時台」の割合が増加しており、利用終了時刻は遅くなる傾向になっています。母親の社会参加の増加の影響が考えられます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
13 時前	—	1.5	0.2
13 時台	—	0.4	0.0
14 時台	—	12.5	11.8
15 時台	—	31.2	27.8
16 時台	—	27.2	27.4
17 時台	—	15.2	20.6
18 時台	—	8.8	10.4
19 時台	—	1.3	0.9
20 時台	—	0.0	0.0
21 時以降	—	0.0	0.0
無回答	—	1.9	0.9
回答者数	—	718	577

イ. 希望

(ア) 利用日数

1 週間当たり平均 5.0 日間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1 週当たりの「利用日数」の平均（単位：日）			
	H25	H30	今回
	5.1	4.9	5.0
無回答数	25.9	22.0	0.6
回答者数	673	718	466

(イ) 利用時間

1 日当たり平均 8.1 時間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1 日当たりの「利用時間」の平均（単位：時間）			
	H25	H30	今回
	7.9	7.8	8.1
無回答数	28.4	25.1	11.2
回答者数	673	718	573

① 利用開始時刻

「8 時台」の割合が 52.8%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 28.6%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、無回答者の扱いによって割合の値に影響を与えていることが考えられるため、大きな変化は見られません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
7 時前	—	0.0	0.0
7 時台	—	8.2	18.2
8 時台	—	48.3	52.8
9 時台	—	19.2	28.6
10 時台	—	1.0	0.4
11 時台	—	0.0	0.0
12 時台	—	0.0	0.0
13 時以降	—	0.0	0.0
無回答	—	23.3	0.0
回答者数	—	718	455

② 利用終了時刻

「16 時台」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「15 時台」の割合が 23.7%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、無回答者の扱いによって割合の値に影響を与えていることが考えられるため、大きな変化は見られません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
13 時前	—	0.7	0.4
13 時台	—	0.0	0.0
14 時台	—	2.9	5.1
15 時台	—	17.5	23.7
16 時台	—	25.8	29.9
17 時台	—	16.6	20.2
18 時台	—	9.1	16.0
19 時台	—	4.2	3.8
20 時台	—	0.0	0.9
21 時以降	—	0.0	0.0
無回答	—	23.3	0.0
回答者数	—	718	451

「ア．現在」と「イ．希望」を平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、若干は希望日数、希望時間は現在の利用状況より多くなっていますが、利用開始時間、終了時間を含め、現在の利用状況と希望には大きな差がないことが伺えます。

問 15－ 4 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てや教育をしている方が現在働いている」の割合が 76.4%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 61.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

その他として「育児の負担軽減のため」「リフレッシュ、自分の休養」「シングルマザーのため生活費用を稼ぐ必要がある」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.子どもの教育や発達のため	—	64.2	61.6
2.子育てや教育をしている方が現在働いている	—	71.0	76.4
3.子育てや教育をしている方が働く予定がある／仕事を探している	—	3.5	4.4
4.子育てや教育をしている方が家族・親族などを介護している	—	0.8	0.7
5.子育てや教育をしている方が病気や障がいがある	—	0.6	1.9
6.子育てや教育をしている方が学生である	—	0.0	0.3
7.その他（ ）	—	1.8	1.9
—	—	—	—
無回答数	—	1.4	0.0
回答者数	—	718	588

問 15－5 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で) 利用する必要がない」の割合が 45.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」の割合が減少しています。

その他として、「現在、保育園の申込中」「保育園を利用していたが、育休に入り退園の学年だったため」「育休中の受け入れができないと言われた(市役所に)」「キャンセル待ちだったがキャンセルがでず年少より入園になったから」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で) 利用する必要がない	—	48.3	45.1
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	—	9.8	5.9
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	—	0.0	0.0
4. 利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない	—	12.3	13.3
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない	—	4.3	5.2
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない	—	0.9	2.1
7. 利用したいが、幼稚園や保育所などの質や場所など、納得できるものがない	—	0.6	0.3
8. 子どもがまだ小さいため ⇒ () 歳くらいになったら利用しようと考えている	—	52.6	53.8
9. その他 ()	—	13.5	12.2
—	—	—	—
無回答数	—	1.2	0.0
回答者数	—	325	286

子どもがまだ小さいため 利用を開始したい子どもの年齢

「3歳」の割合が54.6%と最も高く、次いで「1歳」の割合が24.8%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「1歳」の割合が増加しています。一方、「2歳」「3歳」の割合が減少しています。母親の社会参加の増加の影響で出産後早期に社会参加・復帰の傾向が高まっていることが考えられます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1歳未満	—	0.0	0.0
1歳	2.7	7.6	24.8
2歳	9.2	17.5	9.9
3歳	67.4	63.7	54.6
4歳	17.6	6.4	7.4
5歳以上	—	0.0	0.0
無回答	3.1	4.7	3.3
回答者数	261	171	121

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の幼稚園や保育所などで、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間だけ利用）」の割合が 26.8%、「幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）」の割合が 26.6%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

その他として、「民間の習い事+保育」「病児保育施設が自宅方面にないのでいろんな場所に欲しい」「職場の託児所」「休日保育・病時病後保育」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.幼稚園（通常の就園時間だけ利用）	27.4	27.8	26.8
2.幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）	22.6	26.3	26.6
3.保育所（市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育所）	64.8	72.6	71.8
4.認定こども園（幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ施設）	10.6	26.0	22.8
5.小規模保育事業所（主に3歳未満の子どもをおおむね6～19人預かる施設で、市役所が認可したもの）	6.5	4.7	6.5
6.家庭的保育（保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス）	4.5	2.6	4.1
7.事業所内保育施設（会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設）	10.8	9.0	8.6
市役所が認証・認定した保育施設	5.5	—	—
8.その他の認可街の保育施設	0.9	1.0	1.3
9.児童発達支援事業所	—	3.3	4.3
10.居宅訪問方保育（保育士などが自宅を訪問して子どもをみてるサービス）	3.5	3.5	3.4
11.ファミリー・サポート・センター（センターに登録している地域住民が子どもを預かるサービス）	7.8	4.8	5.5
12.その他（ ）	1.7	0.8	1.1
無回答数	6.8	1.4	1.5
回答者数	1,066	1,045	903

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳、1歳、2歳で「保育所」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	保育所	認定こども園	小規模保育事業所	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	児童発達支援事業所	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	104	22.1	31.7	81.7	31.7	15.4	5.8	5.8	4.8	2.9	2.9	2.9	0.0	3.8
1歳	151	31.1	29.8	76.8	25.8	9.3	6.6	8.6	0.0	4.0	4.6	9.9	2.0	2.6
2歳	134	28.4	30.6	76.9	25.4	9.0	3.0	14.2	2.2	3.0	1.5	3.7	1.5	3.0
3歳	135	25.2	23.7	68.9	23.0	7.4	3.7	9.6	0.7	7.4	4.4	6.7	1.5	3.0
4歳	124	27.4	27.4	66.9	13.7	0.8	4.0	8.1	0.0	4.0	4.8	6.5	0.8	3.2
5歳	114	31.6	21.9	61.4	17.5	2.6	2.6	6.1	2.6	4.4	5.3	6.1	1.8	3.5
6歳	119	23.5	20.2	71.4	21.0	1.7	2.5	7.6	0.0	5.0	0.8	5.0	0.0	3.4

単位：％

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている」、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇・育児休業・介護休業中）」、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇・育児休業・介護休業中）」で「保育所」の割合が、「これまで働いたことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	幼稚園	幼稚園＋幼稚園の預かり保育	保育所	認定こども園	小規模保育事業所	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	児童発達支援事業所	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	240	7.1	17.1	87.9	24.2	5.4	5.8	12.9	2.9	4.6	5.4	8.3	1.3	2.9
2.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	145	18.6	32.4	86.9	29.0	15.9	2.1	10.3	2.1	0.7	2.8	4.1	0.7	2.8
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	249	23.3	25.7	76.3	18.1	3.2	3.2	6.4	0.0	4.0	2.0	6.4	1.6	2.0
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	37	18.9	27.0	86.5	18.9	8.1	10.8	13.5	0.0	8.1	5.4	8.1	5.4	5.4
5.以前は働いていたが、今は働いていない	208	59.6	37.0	38.0	26.0	5.8	3.8	5.3	1.0	6.3	3.4	2.9	1.0	2.4
6.これまで働いたことがない	8	75.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位：％

問 16－1 利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「豊川市内」の割合が 86.4%、「他の市町村」の割合が 1.2%となっています。
他の市町村名としては、「豊橋市」「蒲郡市」などが挙げられています。また理由としては、「転居」「職場が市外であるため」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
豊川市内	—	85.6	86.4
他の市町村	—	2.3	1.2
無回答	—	12.2	12.4
回答者数	—	1, 045	903

問 16－2 問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3～12 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「はい」の割合が 52.5%、「いいえ」の割合が 47.0%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.はい	—	43.0	52.5
2.いいえ	—	52.5	47.0
無回答	—	4.6	0.5
回答者数	—	263	215

（６）お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業※を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、利用している方はおおよその利用回数を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「児童館」の割合が 30.5%、「つどいの広場」の割合が 10.4%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
子育て支援センター・つどいの広場	—	14.7	—
1.子育て支援センター	—	—	6.0
2.つどいの広場	—	—	10.4
3.児童館	—	33.0	30.5
4.利用していない	—	60.8	39.1
無回答	—	1.1	12.3
回答者数	—	1, 045	903

【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、千両小学校区で「利用していない」の割合が高くなっています。

属性	有効 回答 数	子 育 て 支 援 セ ン タ ー	つ ど い の 広 場	児 童 館	利 用 し て い ない	無 回 答
豊川小学校区	43	4.7	7.0	25.6	41.9	25.6
東部小学校区	29	3.4	10.3	24.1	48.3	24.1
桜木小学校区	30	3.3	6.7	23.3	40.0	30.0
三蔵子小学校区	50	8.0	12.0	44.0	62.0	16.0
千両小学校区	4	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
牛久保小学校区	37	5.4	16.2	48.6	29.7	21.6
中部小学校区	71	2.8	8.5	29.6	46.5	21.1
八南小学校区	64	12.5	17.2	43.8	37.5	21.9
平尾小学校区	35	5.7	11.4	45.7	42.9	8.6
国府小学校区	79	3.8	13.9	25.3	40.5	22.8
桜町小学校区	37	5.4	13.5	35.1	32.4	24.3
御油小学校区	48	4.2	8.3	35.4	35.4	29.2
天王小学校区	16	6.3	12.5	37.5	25.0	37.5
代田小学校区	38	5.3	10.5	21.1	39.5	26.3
金屋小学校区	24	12.5	16.7	37.5	41.7	20.8
豊小学校区	36	0.0	8.3	22.2	47.2	27.8
一宮東部小学区	17	0.0	0.0	11.8	41.2	47.1
一宮西部小学校区	45	15.6	17.8	37.8	35.6	24.4
一宮南部小学校区	13	0.0	7.7	0.0	61.5	30.8
萩小学校区	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
長沢小学校区	10	10.0	10.0	40.0	40.0	20.0
赤坂小学校区	16	6.3	12.5	43.8	31.3	12.5
御津北部小学校区	16	12.5	12.5	43.8	31.3	25.0
御津南部小学校区	39	5.1	7.7	17.9	56.4	25.6
小坂井東小学校区	44	9.1	13.6	45.5	34.1	11.4
小坂井西小学校区	46	10.9	6.5	43.5	23.9	28.3

単位：％

1. 子育て支援センター

(ア) 1週当たりでの利用回数

「1回」の割合が14.8%と最も高くなっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1回	14.6 ※	11.0 ※	14.8
2回	7.0 ※	3.2 ※	9.3
3回	1.9 ※	2.6 ※	5.6
4回	0.0 ※	0.0 ※	5.6
5回	0.0 ※	0.0 ※	0.0
6回	0.0 ※	0.0 ※	0.0
7回	0.0 ※	0.0 ※	0.0
無回答	3.2 ※	83.1 ※	64.7
回答者数	157 ※	154 ※	54

(イ) 1か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が63.0%と最も高く、次いで「2回」の割合が7.4%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が増加し、「2回」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1回	42.7 ※	50.0 ※	63.0
2回	19.1 ※	21.4 ※	7.4
3回	7.6 ※	5.2 ※	0.0
4回	2.5 ※	1.9 ※	3.7
5回	0.6 ※	0.6 ※	3.7
6回	0.0 ※	0.6 ※	0.0
7回以上	0.6 ※	1.3 ※	0.0
無回答	3.2 ※	18.8 ※	22.2
回答者数	157 ※	154 ※	54

2. つどいの広場

(ア) 1週当たりでの利用回数

「1回」の割合が24.5%と最も高くなっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1回	14.6 ※	11.0 ※	24.5
2回	7.0 ※	3.2 ※	9.6
3回	1.9 ※	2.6 ※	4.3
4回	0.0 ※	0.0 ※	1.1
5回	0.0 ※	0.0 ※	1.1
6回	0.0 ※	0.0 ※	0.0
7回	0.0 ※	0.0 ※	0.0
無回答	3.2 ※	83.1 ※	59.4
回答者数	157 ※	154 ※	94

(イ) 1か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が62.8%と最も高く、次いで「2回」の割合が9.6%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が増加し、「2回」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1回	42.7 ※	50.0 ※	62.8
2回	19.1 ※	21.4 ※	9.6
3回	7.6 ※	5.2 ※	6.4
4回	2.5 ※	1.9 ※	2.1
5回	0.6 ※	0.6 ※	1.1
6回	0.0 ※	0.6 ※	0.0
7回以上	0.6 ※	1.3 ※	0.0
無回答	3.2 ※	18.8 ※	18.0
回答者数	157 ※	154 ※	94

3. 児童館

(ア) 1週当たりでの利用回数

「1回」の割合が15.6%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、「1回」「2回」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1回	—	13.3	15.6
2回	—	6.1	10.9
3回	—	3.8	5.1
4回	—	0.3	2.5
5回	—	0.6	0.4
6回	—	0.0	0.0
7回	—	0.0	0.0
無回答	—	75.9	65.5
回答者数	—	345	275

(イ) 1か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が51.6%と最も高く、次いで「2回」の割合が18.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「1回」の割合が増加し、「2回」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1回	—	41.4	51.6
2回	—	21.4	18.2
3回	—	7.5	6.9
4回	—	2.3	1.5
5回	—	1.4	0.7
6回	—	0.6	0.4
7回以上	—	1.2	0.4
無回答	—	24.1	20.3
回答者数	—	354	275

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 24.0%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用していないが、今後利用したい	21.8	19.4	24.0
2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	8.7	14.5	12.0
3.新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	58.5	61.6	50.8
無回答	11.0	4.4	13.2
回答者数	1, 066	1, 045	903

ア. 利用していないが、今後利用したい

（ア） 1 週当たりでの利用回数

「1 回」の割合が 23.0%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1 回	—	23.2	23.0
2 回	—	6.4	6.0
3 回	—	3.0	1.8
4 回	—	0.5	1.4
5 回	—	0.5	1.4
6 回	—	0.0	0.0
7 回	—	0.0	0.0
無回答	—	66.5	66.4
回答者数	—	203	217

(イ) 1か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が36.9%と最も高く、次いで「2回」の割合が16.6%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1回	—	40.4	36.9
2回	—	20.7	16.6
3回	—	3.4	2.3
4回	—	6.9	4.1
5回	—	1.5	0.5
6回	—	1.0	0.0
7回以上	—	1.5	0.0
無回答	—	24.6	39.6
回答者数	—	203	217

イ. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

(ア) 1週当たりでの利用回数

「1回」の割合が23.1%と最も高くなっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1回	—	27.0	23.1
2回	—	5.3	12.0
3回	—	4.6	2.8
4回	—	2.0	2.8
5回	—	0.7	1.9
6回	—	0.0	0.0
7回	—	0.0	0.0
無回答	—	60.5	57.4
回答者数	—	152	108

(イ) 1か月当たりでの利用回数

「1回」の割合が21.3%と最も高く、次いで「2回」の割合が19.4%となっています。
平成30年度調査と比較すると、割合と順位に変動が見られます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1回	—	11.8	21.3
2回	—	18.4	19.4
3回	—	15.1	6.5
4回	—	9.9	9.3
5回	—	6.6	0.9
6回	—	1.3	0.0
7回以上	—	3.9	0.0
無回答	—	32.9	42.6
回答者数	—	152	108

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものはありますか。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、いずれか1つに○をつけてください。

A. 知っている

『④ 保健センターのパパママ教室、モグモグ教室などの育児教室』で「はい」の割合が高くなっています。また、『⑦ 東三河児童・障害者相談センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。

属性	割合 (%)		
	はい	いいえ	無回答
①子育て支援センターのプーフーウー教室などの親子あそび教室	70.9	23.1	6.0
②子育て支援センター、るりあん、出張相談などの育児相談	63.5	30.1	6.4
③つどいの広場	61.8	30.6	7.6
④保健センターのパパママ教室、モグモグ教室などの育児教室	80.6	11.6	7.8
⑤保健センターの育児・電話相談	73.4	19.8	6.8
⑥幼稚園や保育園などにおける子育て相談	58.3	35.9	5.8
⑦東三河児童・障害者相談センター	19.4	75.3	5.3
⑧市児童相談（家庭児童相談員含む）	28.0	65.6	6.4
⑨子育て支援センターが発行する子育てガイドブック「つながるノート じゃん・けん・ぽん」	48.6	46.2	5.2
⑩児童館のイベント	67.9	24.6	7.5
⑪児童発達相談センター	35.2	58.8	6.0
回答数			903

B. これまでに利用したことがある

『④ 保健センターのパパママ教室、モグモグ教室などの育児教室』で「はい」の割合が高くなっています。また、『⑦ 東三河児童・障害者相談センター』『⑧ 市児童相談（家庭児童相談員含む）』で「いいえ」の割合が高くなっています。

属性	割合（％）		
	はい	いいえ	無回答
①子育て支援センターのプーフー教室などの親子あそび教室	25.1	65.3	9.6
②子育て支援センター、るりあん、出張相談などの育児相談	21.6	68.7	9.7
③つどいの広場	41.9	49.4	8.7
④保健センターのパパママ教室、モグモグ教室などの育児教室	50.7	41.5	7.8
⑤保健センターの育児・電話相談	22.6	66.9	10.5
⑥幼稚園や保育園などにおける子育て相談	15.7	72.9	11.4
⑦東三河児童・障害者相談センター	2.9	84.1	13.0
⑧市児童相談（家庭児童相談員含む）	2.0	83.6	14.4
⑨子育て支援センターが発行する子育てガイドブック「つながるノート じゃん・けん・ぼん」	17.3	70.2	12.5
⑩児童館のイベント	41.7	48.8	9.5
⑪児童発達相談センター	9.4	76.9	13.7
			回答数 903

C. 今後利用したい

『⑩ 児童館のイベント』で「はい」の割合が高くなっています。また、『⑦ 東三河児童・障害者相談センター』『⑧ 市児童相談（家庭児童相談員含む）』で「いいえ」の割合が高くなっています。

属性	割合（％）		
	はい	いいえ	無回答
①子育て支援センターのブーフーウー教室などの親子あそび教室	29.2	57.3	13.5
②子育て支援センター、るりあん、出張相談などの育児相談	29.8	57.0	13.2
③つどいの広場	35.3	51.3	13.4
④保健センターのパパママ教室、モグモグ教室などの育児教室	31.2	55.4	13.4
⑤保健センターの育児・電話相談	36.3	50.2	13.5
⑥幼稚園や保育園などにおける子育て相談	47.4	40.6	12.0
⑦東三河児童・障害者相談センター	13.6	72.1	14.3
⑧市児童相談（家庭児童相談員含む）	15.2	69.3	15.5
⑨子育て支援センターが発行する子育てガイドブック「つながるノート じゃん・けん・ぽん」	24.4	60.9	14.7
⑩児童館のイベント	53.8	31.8	14.4
⑪児童発達相談センター	22.9	60.9	16.2
⑫子育て支援センター等によるSNS・オンライン相談	34.4	53.0	12.6
⑬家事等を支援する子育て支援ヘルパー	28.9	58.9	12.2
			回答数 903

（７）お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な幼稚園や保育所などの利用希望について

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 土曜日

土曜日では「利用する必要はない」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「月に 1 ～ 2 回は利用したい」の割合が 18.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）	
	H30	今回
1.利用する必要はない	69.4	71.4
2.ほぼ毎週利用したい	6.1	4.9
3.月に 1 ～ 2 回は利用したい	22.3	18.9
無回答	1.9	4.8
回答者数	1, 045	903

2. 日曜日

日曜日では「利用する必要はない」の割合が 87.6%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）	
	H30	今回
1.利用する必要はない	89.6	87.6
2.ほぼ毎週利用したい	1.2	1.0
3.月に 1 ～ 2 回は利用したい	7.7	7.5
無回答	1.5	3.9
回答者数	1, 045	903

3. 祝日

祝日では「利用する必要はない」の割合が 69.8%と最も高く、次いで「年に数回は利用したい」の割合が 17.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）	
	H30	今回
1.利用する必要はない	70.1	69.8
2.ほぼ毎回利用したい	8.2	8.6
3.年に数回は利用したい	20.0	17.4
無回答	1.6	4.2
回答者数	1,045	903

（ア） 利用開始時刻

① 土曜日

土曜日では「8 時台」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 19.7%、「7 時台」の割合が 18.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
7 時前	—	0.0	0.0
7 時台	—	12.3	18.3
8 時台	—	64.0	57.7
9 時台	—	19.3	19.7
10時台	—	1.7	2.4
11時台	—	0.0	1.9
12時台	—	0.0	0.0
13時以降	—	0.3	0.0
無回答	—	2.3	0.0
回答者数	—	300	208

② 日曜日

日曜日では「8時台」の割合が54.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が20.3%、「7時台」の割合が16.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
7時前	—	0.0	0.0
7時台	—	15.1	16.2
8時台	—	60.2	54.0
9時台	—	20.4	20.3
10時台	—	0.0	5.4
11時台	—	0.0	2.7
12時台	—	0.0	1.4
13時以降	—	1.1	0.0
無回答	—	3.2	0.0
回答者数	—	93	74

③ 祝日

祝日では「8時台」の割合が59.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が20.0%、「7時台」の割合が17.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
7時前	—	0.0	0.0
7時台	—	15.6	17.8
8時台	—	58.6	59.6
9時台	—	19.3	20.0
10時台	—	1.0	2.2
11時台	—	0.0	0.0
12時台	—	0.0	0.4
13時以降	—	0.3	0.0
無回答	—	5.1	0.0
回答者数	—	295	225

(イ) 利用終了時刻

① 土曜日

土曜日では「18 時台」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 23.6%、「17 時台」の割合が 19.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
13時前	—	5.0	4.8
13時台	—	3.7	4.8
14時台	—	11.7	5.3
15時台	—	16.7	15.4
16時台	—	20.3	23.6
17時台	—	16.0	19.7
18時台	—	20.7	24.0
19時台	—	3.0	1.9
20時台	—	0.3	0.5
21時以降	—	0.3	0.0
無回答	—	2.3	0.0
回答者数	—	300	208

② 日曜日

日曜日では「18 時台」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 28.4%、「17 時台」の割合が 21.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、希望する利用終了時刻が遅くなる傾向が見られます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
13時前	—	4.3	2.7
13時台	—	1.1	1.4
14時台	—	6.5	2.7
15時台	—	16.1	9.5
16時台	—	14.0	28.4
17時台	—	20.4	21.6
18時台	—	28.0	29.6
19時台	—	3.2	2.7
20時台	—	2.2	1.4
21時以降	—	1.1	0.0
無回答	—	3.2	0.0
回答者数	—	93	74

③ 祝日

祝日では「17 時台」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 27.2%、「16 時台」の割合が 21.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、希望する利用終了時刻が遅くなる傾向が見られます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
13時前	—	3.1	0.9
13時台	—	1.4	1.3
14時台	—	4.7	2.7
15時台	—	15.9	15.2
16時台	—	22.7	21.4
17時台	—	20.3	29.6
18時台	—	22.4	27.2
19時台	—	3.7	1.3
20時台	—	0.3	0.4
21時以降	—	0.3	0.0
無回答	—	5.1	0.0
回答者数	—	295	224

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の幼稚園や保育所などの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時00分～18時00分のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

「利用する必要はない」の割合が40.5%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が36.7%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が22.8%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合を逆転しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.利用する必要はない	22.5	26.2	40.5
2.休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	25.8	22.1	22.8
3.休みの期間中、週に数日利用したい	50.0	51.7	36.7
無回答	1.7	0.0	0.0
回答者数	178	172	215

ア. 利用開始時刻

「8時台」の割合が44.4%と最も高く、次いで「9時台」の割合が42.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「7時台」の割合が増加しており、夏休み・冬休み等の長期休暇中であっても、母親の出勤に伴って早朝のニーズが高まっていることが伺えます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
7時前	—	0.0	0.0
7時台	—	0.0	8.9
8時台	—	46.5	44.4
9時台	—	50.4	42.7
10時台	—	3.1	2.4
11時台	—	0.0	0.8
12時台	—	0.0	0.8
13時以降	—	0.0	0.0
無回答	—	0.0	0.0
回答者数	—	127	124

イ. 利用終了時刻

「15 時台」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 19.5%、「17 時台」の割合が 17.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「18 時台」の割合が増加しており、夏休み・冬休み等の長期休暇中であっても、母親の出勤に伴って遅い時間までのニーズが高まっていることが伺えます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
13時前	—	1.6	2.4
13時台	—	0.8	0.8
14時台	—	14.2	13.8
15時台	—	38.6	29.4
16時台	—	28.3	19.5
17時台	—	12.6	17.9
18時台	—	3.9	15.4
19時台	—	0.0	0.0
20時台	—	0.0	0.0
21時以降	—	0.0	0.0
無回答	—	0.0	0.8
回答者数	—	127	123

問 21－1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」の割合が 50.6%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」「リフレッシュのため」の割合が増加しています。

その他として、「ストレスがたまりやすい」「自己啓発の時間の確保」「歯医者等の通院」「子ども同士あそぶ機会を得るため」「祝日が仕事のため」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.週に数回仕事が入るため	22.5	44.9	43.0
2.買い物等の用事をまとめて済ませるため	46.1	47.2	58.2
3.親等親族の介護や手伝いが必要なため	4.5	5.6	2.5
4.リフレッシュのため	44.9	47.2	50.6
5.その他（ ）	38.2	24.7	10.1
無回答	0.0	0.0	0.0
回答者数	89	89	79

（８）お子さんの病気の際の対応について

問 22 平日の定期的な幼稚園や保育所などの教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で「１．」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問 23 にお進みください。この１年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 84.9%、「なかった」の割合が 15.1%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.あった	79.6	80.5	84.9
2.なかった	17.2	16.2	15.1
無回答	3.1	3.3	0.0
回答者数	673	718	564

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、2歳で「あった」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	あった	なかった
0歳	12	58.3	41.7
1歳	42	81.0	19.0
2歳	72	94.4	5.6
3歳	91	83.5	16.5
4歳	115	88.7	11.3
5歳	105	87.6	12.4
6歳	116	80.2	19.8

単位：％

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている」で「あった」の割合が高くなっています。母親は就労ありでも子どもが病気で保育園を利用できない場合には休んでいる状況が伺えます。

属性	有効回答数	あった	なかった
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	208	94.7	5.3
2.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	49	81.6	18.4
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	208	86.1	13.9
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	17	64.7	35.3
5.以前は働いていたが、今は働いていない	74	67.6	32.4
6.これまで働いたことがない	4	25.0	75.0

単位：％

問 22－1 お子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。）

「母親が休んだ」の割合が 84.5%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が 42.2%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が 32.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父親が休んだ」の割合が増加しており、父親の育児参加度合いが増大するという社会情勢の変化が伺えます。

その他としては、「育休中のため母親が子どもを見た」「父親の職場に、休ませるよう tell し、上司にたのみこんで休ませた」「子どもと一緒に仕事した」などが挙げられます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
ア 父親が休んだ	—	18.5	42.2
イ 母親が休んだ	—	76.8	84.5
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみても	—	39.4	32.5
エ 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみ	—	19.0	14.1
オ 病児・病後児の保育を利用した	—	2.2	1.9
カ ベビーシッターを利用した	—	0.0	0.0
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	—	0.0	—
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	—	0.3	0.4
ケ その他 ()	—	1.6	2.9
無回答	—	0.2	0.0
回答者数	—	578	483

1 年間の対処方法

『エ 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた』『イ 母親が休んだ』の割合が高くなっています。この結果からも父親の育児参加度合いが増大するという社会情勢の変化が伺えます。

属性	回答者数	平均日数（日）
ア 父親が休んだ	206	5.1
イ 母親が休んだ	390	12.8
ウ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみても	147	9.1
エ 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみ	1	13.1
オ 病児・病後児の保育を利用した	8	3.9
カ ベビーシッターを利用した	0	—
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	6.0
ク その他（ ）	14	8.3

【子どもの年齢別】

属性	有効回答数	父親が休んだ	母親が休んだ	人（同居者を含む）も親族・知	いない方が子どものうち働いて	父親又は母親の働き	病児・病後児の保育を利用	ベビーシッターを利用した	仕事をさせた子どもだけで留守	その他（	無回答
0歳	104	3.7	5.8	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.3
1歳	151	11.9	22.5	9.9	4.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.7	73.5
2歳	134	22.4	46.3	14.9	4.5	2.2	0.0	0.0	0.0	0.7	51.5
3歳	135	27.4	51.1	15.6	5.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	41.5
4歳	124	29.0	62.9	31.5	14.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	19.4
5歳	114	29.8	65.8	25.4	10.5	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	20.2
6歳	119	30.3	64.7	22.7	11.8	0.8	0.0	0.8	0.8	5.9	23.5

単位：％

無回答者を除いた結果でみると、他に比べ、2歳で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	父親が休んだ	母親が休んだ	人に子どもをみてもらった	同一居住者を含む親族・知人	いらない方が子どものうち働いて	父親又は母親の働き	病児・病後児の保育を利用	ベビーシッターを利用した	仕事をさした子どもだけで留守	その他（）
0歳	8	87.5	75.0	37.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1歳	40	45.0	85.0	37.5	15.0	10.0	0.0	0.0	0.0	2.5	
2歳	65	46.2	95.4	30.8	9.2	4.6	0.0	0.0	1.5		
3歳	79	46.8	87.3	26.6	8.9	1.3	0.0	0.0	1.3		
4歳	100	36.0	78.0	39.0	18.0	0.0	0.0	0.0	2.0		
5歳	91	37.4	82.4	31.9	13.2	0.0	0.0	1.1	1.1		
6歳	91	39.6	84.6	29.7	15.4	1.1	0.0	1.1	7.7		

単位：％

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度で就労）で働いている」「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている」で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	父親が休んだ	母親が休んだ	一人（同居者を含む）も親族・知	い（父親又は母親のうちの一人）	し（病児・病後児の保育を利用）	べ（ビーシッターを利用）	番（仕事をさせない）	仕（方なく子どもだけで留守）	その他（－）	無回答
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	241	49.8	75.9	37.3	3.7	1.2	0.0	0.4	1.2	19.5	
2.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	144	9.7	18.1	5.6	5.6	1.4	0.0	0.0	3.5	72.9	
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	249	22.9	69.9	18.9	4.0	1.6	0.0	0.0	2.4	26.5	
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	37	10.8	29.7	13.5	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	56.8	
5.以前は働いていたが、今は働いていない	208	3.4	5.3	2.4	17.3	0.0	0.0	0.0	0.5	75.0	
6.これまで働いたことがない	8	12.5	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	

単位：％

問 22－2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに〇 をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 32.1%、「利用したいとは思わない」の割合が 48.8%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「利用したいとは思わない」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	35.7	28.7	32.1
2.利用したいとは思わない	62.8	70.0	48.8
無回答	1.6	1.3	19.1
回答者数	387	457	564

病児・病後児保育施設等を利用したい日数

平均 7.1 日間となっています（有効回答数 121 件）。

問 22－3 問 22－2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園や保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」の割合が 78.6%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス」の割合が 64.7%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「幼稚園や保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス」の割合が増加しています。

その他としては、「自宅から遠くない場所（いつも通っている保育所の校区や周辺）だと助かります」「家に訪問してくれるサービス 自分の職場に併設しているサービス 調子の悪い子どもを移動させずにすむサービス」の 2 件が挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.幼稚園や保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス	73.2	70.2	78.6
2.小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス	71.0	74.0	64.7
3.地域住民等が子育て家庭等の身近な場所でみてるサービス	9.4	8.4	10.4
4.その他（ ）	2.9	1.5	1.2
無回答	2.9	0.0	0.0
回答者数	138	131	173

問 22－4 問 22－2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「父母が仕事を休んで対応する」の割合が 54.9%、「利用料がかかる・高い」の割合が 29.1%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」の割合が増加しています。

その他としては、「受診が必要などの判断ができるか心配」「慣れていない環境が子どもの負担にならないか心配」「祖父母にある程度対応が可能・母親がテレビワーク可能のため」「子どもに寂しい思いをさせたくない・休むことはしょうがないと思ってもらえる社会になってほしい」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	45.3	48.8	56.7
2.サービスの質に不安がある	4.1	8.8	10.9
3.施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない	24.3	23.1	20.4
4.利用料がかかる・高い	32.1	28.8	29.1
5.利用料がわからない	17.3	25.0	21.5
6.父母が仕事を休んで対応する	56.8	57.2	54.9
7.その他（ ）	15.6	15.3	14.2
無回答	2.9	0.9	0.0
回答者数	243	320	275

問 22－5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで子どもをみたい」の割合が 67.4%、「休んで子どもをみることは非常に難しい」の割合が 32.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「無回答」の割合が減少しています。そのため純粋な割合による比較はできません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.できれば仕事を休んで子どもをみたい	—	58.1	67.4
2.休んで子どもをみることは非常に難しい	—	23.9	32.6
無回答	—	18.0	0.0
回答者数	—	320	230

仕事を休んで子どもをみたい日数

平均 7.7 日間となっています（有効回答数 119 件）。

問 22－6 問 22－5 で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「その他」の割合が 45.6%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が 42.7%、「子どもをみることを理由に休みがとれない」の割合が 26.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子どもをみることを理由に休みがとれない」の割合が減少し、「休暇日数が足りないので休めない」の割合が増加しています。

その他としては、「少人数なので忙しいと休めない」「コロナやインフルエンザなど長期で休む場合は何日も仕事を休むわけにはいかず、祖父母にお願いすることになる」「子供の体調不良による特別有給が欲しい」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.子どもをみることを理由に休みがとれない	—	35.9	26.2
2.自営業なので休めない	—	9.0	6.8
3.休暇日数が足りないので休めない	—	25.6	42.7
4.その他 ()	—	52.6	45.6
回答者数	—	78	103

（９）お子さんの不特定の幼稚園や保育所などの教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、１年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が 86.6%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

その他としては、「民間の児童クラブ」「るりあん」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	3.8	3.1	3.9
2.幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	5.7	6.9	3.1
3.ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	0.8	0.8	1.2
4.夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	0.2	0.0	0.0
5.ベビーシッター	0.2	0.1	0.1
6.その他	1.1	0.4	0.4
7.利用していない	86.6	85.6	86.6
無回答	2.8	3.4	5.6
回答者数	1, 066	1, 045	903

年間利用日数

『1. 一時預かり』『3. ファミリー・サポート・センター』で平均日数が多くなっています。

属性	回答件数	平均日数
1.一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	28	19.2
2.幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	19	10.1
3.ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	8	19.9
4.夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業	1	0.0
5.ベビーシッター	4	2.5
6.その他	30	1.3

問 23－ 1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「自分がサービスの対象になるのかどうかわからない」「手続きなどサービスの利用方法がわからない」の割合が 21.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「自分がサービスの対象になるのかどうかわからない」「施設のある場所や利用できる時間・日数などサービスの使い勝手がよくない」の割合が増加しています。

その他としては、「育休中」「まだ小さいから」「手続きが面倒」「子どもがママを大好きすぎる為泣く」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.特に利用する必要がない	—	76.3	65.0
2.利用したいサービスが地域にない	—	3.9	5.6
3.サービスの質に不安がある	—	6.6	6.5
4.施設のある場所や利用できる時間・日数など サービスの使い勝手がよくない	—	7.4	11.6
5.利用料がかかる・高い	—	18.3	18.9
6.利用料がわからない	—	11.7	12.5
7.自分がサービスの対象になるのかどうかわ からない	—	13.8	21.2
8.手続きなどサービスの利用方法がわからない	—	20.1	21.2
9.その他	—	5.0	5.5
無回答	—	0.1	16.2
回答者数	—	894	782

問 24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、今後年間何日くらいお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 33.7%、「利用する必要はない」の割合が 61.0%となっています。
平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用したい	37.1	32.5	33.7
2.利用する必要はない	58.5	61.3	61.0
無回答	4.3	6.1	5.3
回答者数	1, 066	1, 045	903

ア．利用したい

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が 64.5%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 53.6%、「不定期の就労」の割合が 21.4%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が増加し、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	58.6	63.8	64.5
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	48.5	60.6	53.6
ウ 不定期の就労	27.3	27.6	21.4
エ その他	8.8	6.5	4.9
無回答	5.3	5.0	21.7
回答者数	396	340	903

合計日数

平均 23.6 日間となっています（有効回答数 182 件）。

ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

平均 12.0 日間となっています（有効回答数 201 件）。

イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

平均 7.3 日間となっています（有効回答数 175 件）。

ウ. 不定期の就労

平均 24.6 日間となっています（有効回答数 65 件）。

エ. その他

平均 21.9 日間となっています（有効回答数 22 件）。

問 24ー 1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、どんな子育て支援サービスが望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園や保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス」の割合が 71.9%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス」の割合が 51.7%、「専門スタッフが専門の一時預かり施設で子どもをみてるサービス」の割合が 51.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、項目として新設された「専門スタッフが専門の一時預かり施設で子どもをみてるサービス」以外は大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.幼稚園や保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス	—	80.0	71.9
2.地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス	—	47.1	51.7
3.地域住民等が子育て家庭等の近くの場所でみてるサービス（例：ファミリー・サポート・センター等）	—	20.0	19.6
4.専門スタッフが専門の一時預かり施設で子どもをみてるサービス	—	—	51.4
5.その他	—	2.1	3.7
無回答	—	1.8	2.0
回答者数	—	340	352

問 25 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を（ ）内に数字でご記入ください。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 31.4%、「利用する必要はない」の割合が 63.4%となっています。

属性	割合（％）
	今回
1.利用したい	31.4
2.利用する必要はない	63.4
無回答	5.2
回答者数 903	

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査では、「この 1 年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか」という質問内容でした。今回の調査から質問が変更しており、比較はできません。なお、平成 25 年度調査・平成 30 年度調査の結果は下記のようになっています。

属性	割合（％）	
	H25	H30
あった	20.6	18.5
なかった	76.7	77.9
無回答	3.6	3.6
回答者数 1, 066 1, 045		

利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数

「利用したい」平均日数（泊数）は13.8日となっています。内訳は、「保護者や家族の育児疲れ・不安」の割合が10.1%となっており、次いで「保護者や家族の病気」が7.3%となっています。

属性	平均日数
1.利用したい	13.8
ア 冠婚葬祭	3.7
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	10.1
ウ 保護者や家族の病気	7.3
エ その他	2.0
回答者数	903

(10) お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時00分のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が57.5%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」の割合が47.6%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「放課後児童クラブ」の割合が増加し、「自宅」「祖父母等の親族宅」「習い事」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.自宅	59.1	69.3	57.5
2.祖父母等の親族宅	24.8	27.7	13.9
3.友人や知人宅	—	—	8.4
4.習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	46.7	43.4	32.6
5.児童館	4.6	5.4	6.2
6.放課後子ども教室	3.7	3.6	7.3
7.放課後児童クラブ	29.4	31.3	47.6
8.ファミリー・サポート・センター	0.3	0.0	1.8
9.その他（公民館、公園など）	12.4	10.8	10.6
回答者数	323	166	273

週当たり日数

『6. 放課後児童クラブ』で平均日数が多くなっています。

属性	回答者数	平均日数
1.自宅	152	3.8
2.祖父母等の親族宅	35	2.4
3. 友人や知人宅	24	1.8
4. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	88	1.9
5. 児童館	13	2.3
6. 放課後子ども教室	20	2.6
7. 放課後児童クラブ	123	4.3
8. ファミリー・サポート・センター	1	1.0
9. その他（公民館、公園など）	26	1.9

放課後児童クラブ 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 33.8%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「17 時台」「18 時台」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
15時以前	2.1	3.8	0.0
15時台	9.5	3.8	2.8
16時台	23.1	13.5	14.1
17時台	43.2	28.8	33.8
18時台	15.8	38.5	42.3
19時台	63.0	1.9	7.0
20時以降	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	13.5	0.0
回答者数	95	52	71

問 27 お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が 73.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が 45.9%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.自宅	62.5	75.9	73.4
2.祖父母等の親族宅	26.6	27.7	15.4
3.友人や知人宅	—	—	17.3
4.習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	59.1	58.4	45.9
5.児童館	2.2	8.4	8.5
6.放課後子ども教室	4.6	4.8	10.2
7.放課後児童クラブ	22.3	18.1	31.3
8.ファミリー・サポート・センター	0.0	0.0	1.6
9.その他（公民館、公園など）	14.2	12.0	16.8
回答者数	—	—	364

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査では「2.祖父母等の親族宅」に「3.友人や知人宅」の回答数が含まれています。

週当たり日数

『6. 放課後児童クラブ』で平均日数が多くなっています。

属性	回答者数	平均日数
1.自宅	267	3.6
2.祖父母等の親族宅	56	2.7
3. 友人や知人宅	63	1.4
4. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	137	2.0
5. 児童館	31	1.7
6. 放課後子ども教室	37	1.7
7. 放課後児童クラブ	114	3.8
8. ファミリー・サポート・センター	6	0.5
9. その他（公民館、公園など）	61	2.3

放課後児童クラブ 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 28.0%となっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
15時以前	—	—	0.0
15時台	6.9	3.3	1.1
16時台	25.0	3.3	9.7
17時台	41.6	23.3	28.0
18時台	19.5	53.3	47.1
19時台	0.0	6.7	9.7
20時以降	0.0	0.0	2.2
無回答	6.9	10.0	2.2
回答者数	—	—	93

問 28 問 26 または問 27 で「7. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 次の（１）～（３）のそれぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。
 なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（１） 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 66.9%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。一方、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」「高学年（４～６年生）になっても利用したい」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.低学年（１～３年生）の間は利用したい	30.8	23.6	20.0
2.高学年（４～６年生）になっても利用したい	16.8	14.5	13.1
3.利用する必要はない	48.6	54.5	66.9
無回答	3.7	7.3	0.0
回答者数	107	55	175

ア. 土曜日利用希望開始時間

「8 時台」の割合が 51.7%と最も高くなっています。

属性	割合（%）
	今回
7 時前	0.0
7 時台	17.7
8 時台	51.7
9 時台	17.7
10 時台	4.8
11 時台	0.0
12 時台	0.0
13 時以降	0.0
無回答	8.1
回答者数	62

イ. 土曜日利用希望終了時間

「18 時台」の割合が 46.8%と最も高くなっています。

属性	割合（%）
	今回
13 時前	6.5
13 時台	0.0
14 時台	1.6
15 時台	4.8
16 時台	11.3
17 時台	17.7
18 時台	46.8
19 時台	9.7
20 時台	1.6
21 時以降	0.0
無回答	0.0
回答者数	62

(2) 日曜日

「利用する必要はない」の割合が88.8%と最も高くなっています。土曜日・祝日と比べると利用したい割合は低くなっています。この地域の就業状況の特徴が出ている結果となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.低学年（1～3年生）の間は利用したい	6.5	1.8	5.6
2.高学年（4～6年生）になっても利用したい	5.6	1.8	5.6
3.利用する必要はない	81.3	89.1	88.8
無回答	6.5	7.3	0.0
回答者数	107	55	179

ア. 日曜日利用希望開始時間

「8時台」の割合が57.2%と最も高くなっています。

属性	割合（％）
	今回
7時前	0.0
7時台	19.0
8時台	57.2
9時台	14.3
10時台	9.5
11時台	0.0
12時台	0.0
13時以降	0.0
無回答	0.0
回答者数	21

イ. 日曜日利用希望終了時間

「18 時台」の割合が 50.0%と最も高くなっています。

属性	割合 (%)
	今回
13時前	0.0
13時台	0.0
14時台	0.0
15時台	0.0
16時台	10.0
17時台	15.0
18時台	50.0
19時台	10.0
20時台	5.0
21時以降	0.0
無回答	10.0
回答者数	21

(3) 祝日

「利用する必要はない」の割合が 67.0%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。一方、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.低学年（1～3 年生）の間は利用したい	22.4	25.5	18.2
2.高学年（4～6 年生）になっても利用したい	16.8	12.7	14.8
3.利用する必要はない	56.1	49.1	67.0
無回答	4.7	12.7	0.0
回答者数	107	55	176

ア. 祝日利用希望開始時間

「8 時台」の割合が 60.4%と最も高くなっています。

属性	割合（%）
	今回
7 時前	0.0
7 時台	24.1
8 時台	60.4
9 時台	8.6
10 時台	5.2
11 時台	0.0
12 時台	0.0
13 時以降	0.0
無回答	1.7
回答者数	58

イ. 祝日利用希望終了時間

「18 時台」の割合が 54.4%と最も高くなっています。

属性	割合（%）
	今回
13 時前	1.8
13 時台	0.0
14 時台	0.0
15 時台	0.0
16 時台	12.3
17 時台	19.1
18 時台	54.4
19 時台	8.8
20 時台	1.8
21 時以降	0.0
無回答	1.8
回答者数	57

問 29 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 9 時 00 分～18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」の割合が 35.6%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「利用する必要はない」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.低学年（1～3年生）の間は利用したい	34.4	30.7	34.5
2.高学年（4～6年生）になっても利用したい	22.3	21.1	29.9
3.利用する必要はない	31.0	33.1	35.6
無回答	12.4	15.1	0.0
回答者数	323	166	328

ア. 利用開始時刻

「8 時台」の割合が 62.4%と最も高くなっています。

属性	割合 (%)
	今回
7 時前	0.0
7 時台	14.1
8 時台	62.4
9 時台	20.7
10 時台	1.4
11 時台	1.4
12 時台	0.0
13 時以降	0.0
無回答	0.0
回答者数	213

イ. 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 37.1%と最も高くなっています。

属性	割合 (%)
	今回
13時前	0.0
13時台	1.4
14時台	1.0
15時台	12.4
16時台	14.8
17時台	25.2
18時台	37.1
19時台	7.1
20時台	1.0
21時以降	0.0
無回答	0.0
回答者数	210

(11) すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに ○をつけ、該当する () 内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

ア. 母親

「取得した（取得中である）」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が 33.3%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加し、「働いていなかった」の割合を逆転しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.働いていなかった	56.7	47.8	33.3
2.取得した（取得中である）	26.3	36.4	52.5
3.取得していない	14.7	15.0	9.7
無回答	2.3	0.9	4.5
回答者数	1, 066	1, 045	903

取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が 33.0%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が 27.3%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「仕事に戻るのが難しそうだった」「昇給・昇格などが遅れそうだった」「収入源となり、経済的に苦しくなる」「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が増加しています。母親の社会参加が進んでいることが伺えます。

自由記述としては、「自営業のため、自分が抜けると従業員等困ってしまう」、「パートだったため」「海外赴任中だった」などが挙げられます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	11.5	13.4	33.0
2.仕事が忙しかった	7.6	8.3	22.7
3.（出産休暇後に）仕事に早く復帰したかった	3.8	5.1	6.8
4.仕事に戻るのが難しそうだった	12.1	12.7	18.2
5.昇給・昇格などが遅れそうだった	0.0	0.6	5.7
6.収入減となり、経済的に苦しくなる	5.7	5.7	19.3
7.保育所（園）などに預けることができた	3.2	3.8	1.1
8.配偶者が育児休業制度を利用した	0.0	0.0	12.5
9.配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	7.0	5.7	11.4
10.子育てや家事に専念するため退職した	35.7	39.5	51.1
11.職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11.5	28.7	27.3
12.有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0.6	5.1	9.1
13.育児休業を取得できることを知らなかった	0.0	1.3	3.4
14.産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した	1.9	1.3	5.7
15.その他（ ）	15.3	17.2	31.8
無回答	26.8	5.1	35.2
回答者数	157	157	88

イ. 父親

「取得していない」の割合が75.5%と最も高くなっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加し、「取得していない」の割合が減少しています。父親が育児に参加する傾向が進んでいることが伺えます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.働いていなかった	0.8	0.6	0.7
2.取得した（取得中である）	1.6	3.7	16.8
3.取得していない	88.3	87.9	75.5
無回答	9.3	7.8	7.0
回答者数	1,066	1,045	903

取得していない理由

「仕事が忙しかった」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が 39.9%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」「配偶者が育児休業制度を利用した」などの割合が増加しています。

自由記述として「収入がなくなる為」「自営業の為」「在宅勤務のため」「取る気もなかった」「取得させてもらえなかった。反対された」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	36.8	32.5	39.9
2.仕事が忙しかった	30.1	38.7	41.8
3.（出産休暇後に）仕事に早く復帰したかった	0.1	0.2	0.6
4.仕事に戻るのが難しそうだった	3.9	3.3	4.3
5.昇給・昇格などが遅れそうだった	5.7	6.6	10.1
6.収入減となり、経済的に苦しくなる	24.3	27.9	33.1
7.保育所（園）などに預けることができた	0.7	1.4	0.7
8.配偶者が育児休業制度を利用した	14.2	26.1	28.2
9.配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	29.4	34.5	20.1
10.子育てや家事に専念するため退職した	0.0	0.4	1.3
11.職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7.5	9.6	8.8
12.有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0.0	0.1	0.9
13.育児休業を取得できることを知らなかった	1.1	2.0	1.3
14.産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した	0.1	0.0	0.1
15.その他（ ）	3.4	6.5	7.8
無回答	33.2	6.6	53.5
回答者数	919	941	682

問 30－1 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」の割合が 22.8%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が増加し、制度の啓蒙が進んでいることが伺えます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.育児休業給付・保険料免除のいずれも知っていた	28.2	36.6	50.7
2.育児休業給付のみ知っていた	31.1	27.8	22.8
3.保険料免除のみ知っていた	1.0	0.9	1.8
4.育児休業給付・保険料免除のいずれも知らなかった	35.7	32.2	20.7
無回答	3.9	2.7	4.0
回答者数	1, 066	1, 045	903

問 30－2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

ア．母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 27.2%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.育児休業取得後、職場に復帰した	62.9	67.4	60.2
2.現在も育児休業中である	22.5	24.2	27.2
3.育児休業中に仕事をやめた	10.4	8.2	12.6
無回答	4.3	0.3	0.0
回答者数	380	380	493

イ. 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 95.5%と最も高くなっています。
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.育児休業取得後、職場に復帰した	—	94.9	95.5
2.現在も育児休業中である	—	5.1	4.5
3.育児休業中に仕事をやめた	—	0.0	0.0
無回答	—	0.0	0.0
回答者数	—	39	156

問 30ー 3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時預かりや認可外保育施設などを利用した場合なども「1.」に当てはまりません。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

ア. 母親

「4 月の一斉入所のと きだった」の割合が 68.9%、「それ以外だった」の割合が 31.1%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「4 月の一斉入所のと きだった」の割合が増加しています。一方、「それ以外だった」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. 4 月の一斉入所のと きだった	48.9	55.1	68.9
2. それ以外だった	50.0	43.8	31.1
無回答	1.1	1.2	0.0
回答者数	276	256	302

イ. 父親

「4月の一斉入所のときだった」の割合が10.2%、「それ以外だった」の割合が89.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 4月の一斉入所のときだった	—	2.7	10.2
2. それ以外だった	—	86.5	89.1
無回答	—	10.8	0.7
回答者数	—	37	137

問 30－4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

ア. 母親

(ア) 実際の取得期間

「1歳0か月～1歳6か月」の割合が47.5%と最も高くなっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「1歳7か月～1歳11か月」の割合が増加しています。一方、「0か月～6か月」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
0～6か月	5.7	9.0	2.7
7～11か月	14.2	7.8	16.6
1歳0か月～1歳6か月	46.0	57.4	47.5
1歳7か月～1歳11か月	6.3	6.6	15.0
2歳0か月～2歳6か月	8.5	9.8	9.6
2歳7か月～2歳11か月	5.1	3.9	3.3
3歳0か月～3歳6か月	1.7	2.0	4.0
3歳7か月～3歳11か月	1.1	0.4	1.3
4歳0か月～4歳6か月	0.0	0.0	0.0
4歳7か月～4歳11か月	0.0	0.0	0.0
5歳以上	0.0	0.0	0.0
無回答	11.4	3.1	0.0
回答者数	176	256	301

(イ) 希望

「1歳0か月～1歳6か月」の割合が32.4%と最も高く、次いで「3歳0か月～3歳6か月」の割合が29.0%、「2歳0か月～2歳6か月」の割合が26.1%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「2歳0か月～2歳6か月」「3歳0か月～3歳6か月」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
0～6か月	1.1	2.0	1.4
7～11か月	1.1	2.0	1.1
1歳0か月～1歳6か月	44.3	39.8	32.4
1歳7か月～1歳11か月	2.3	2.3	5.4
2歳0か月～2歳6か月	10.2	18.8	26.1
2歳7か月～2歳11か月	1.7	2.7	2.5
3歳0か月～3歳6か月	15.3	21.9	29.0
3歳7か月～3歳11か月	2.3	1.2	0.7
4歳0か月～4歳6か月	0.6	0.4	0.0
4歳7か月～4歳11か月	0.0	0.0	0.0
5歳以上	0.0	0.0	0.0
無回答	21.0	9.0	1.4
回答者数	176	256	276

イ. 父親

(ア) 実際の取得期間

「0～6か月」の割合が83.4%と最も高くなっています。平成30年度調査と比較すると、「無回答」の割合が減少し、「0～6か月」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
0～6か月	—	18.9	83.4
7～11か月	—	5.4	3.8
1歳0か月～1歳6か月	—	2.7	9.0
1歳7か月～1歳11か月	—	0.0	0.0
2歳0か月～2歳6か月	—	0.0	1.5
2歳7か月～2歳11か月	—	0.0	0.8
3歳0か月～3歳6か月	—	0.0	1.5
3歳7か月～3歳11か月	—	0.0	0.0
4歳0か月～4歳6か月	—	0.0	0.0
4歳7か月～4歳11か月	—	0.0	0.0
5歳以上	—	0.0	0.0
無回答	—	73.0	0.0
回答者数	—	37	133

(イ) 希望

「0～6か月」の割合が53.8%と最も高く、次いで「1歳0か月～1歳6か月」の割合が31.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「無回答」の割合が減少し、「0～6か月」「1歳0か月～1歳6か月」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
0～6か月	—	21.6	53.8
7～11か月	—	13.5	3.4
1歳0か月～1歳6か月	—	0.0	31.9
1歳7か月～1歳11か月	—	0.0	0.8
2歳0か月～2歳6か月	—	8.1	1.7
2歳7か月～2歳11か月	—	0.0	0.0
3歳0か月～3歳6か月	—	0.0	7.6
3歳7か月～3歳11か月	—	0.0	0.0
4歳0か月～4歳6か月	—	0.0	0.0
4歳7か月～4歳11か月	—	0.0	0.0
5歳以上	—	0.0	0.0
無回答	—	56.8	0.8
回答者数	—	37	119

問 30－5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。()
内に数字でご記入ください。

ア. 母親

「3歳0か月～3歳6か月」の割合が58.0%と最も高く、次いで「2歳0か月～2歳6か月」の割合が18.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「7～11か月」の割合が減少し、「1歳0か月～1歳6か月」「2歳0か月～2歳6か月」「3歳0か月～3歳6か月」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
0～6か月	—	0.8	0.6
7～11か月	—	12.9	0.0
1歳0か月～1歳6か月	—	8.2	16.3
1歳7か月～1歳11か月	—	14.5	1.2
2歳0か月～2歳6か月	—	5.1	18.4
2歳7か月～2歳11か月	—	1.6	2.5
3歳0か月～3歳6か月	—	21.2	58.0
3歳7か月～3歳11か月	—	0.0	2.1
4歳0か月～4歳6か月	—	0.0	0.0
4歳7か月～4歳11か月	—	0.0	0.0
5歳以上	—	0.0	0.0
無回答	—	5.9	0.9
回答者数	—	256	326

イ. 父親

「1歳0か月～1歳6か月」の割合が34.4%と最も高く、次いで「0～6か月」の割合が30.4%、「3歳0か月～3歳6か月」の割合が28.4%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
0～6か月	—	16.2	30.4
7～11か月	—	21.6	0.0
1歳0か月～1歳6か月	—	0.0	34.4
1歳7か月～1歳11か月	—	2.7	1.4
2歳0か月～2歳6か月	—	0.0	4.7
2歳7か月～2歳11か月	—	0.0	0.7
3歳0か月～3歳6か月	—	10.8	28.4
3歳7か月～3歳11か月	—	0.0	0.0
4歳0か月～4歳6か月	—	0.0	0.0
4歳7か月～4歳11か月	—	0.0	0.0
5歳以上	—	0.0	0.0
無回答	—	48.6	0.0
回答者数	—	37	148

問 30－6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

ア.「希望」より早く復帰した方

(ア) 母親

「希望する保育所に入るため」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 26.2%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「希望する保育所に入るため」の割合が増加しています。

その他としては、「上の子（未満児）の退園を回避するため」「職場の人手不足」「1 年以内で復帰しなければいけないと会社の契約で決まっていたから」「育児休業中に仕事を忘れてしまうのが不安になったため」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.希望する保育所に入るため	33.0	45.9	57.9
2.配偶者や家族の希望があったため	9.1	2.7	3.5
3.経済的な理由で早く復帰する必要があった	33.0	20.5	26.2
4.人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	28.4	23.3	22.3
5.その他（ ）	17.0	25.3	22.8
無回答	9.1	11.3	0.0
回答者数	88	146	202

(イ) 父親

「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 59.8%と最も高く、次いで「希望する保育所に入るため」の割合が 47.4%となっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.希望する保育所に入るため	0.0	0.0	47.4
2.配偶者や家族の希望があったため	0.0	0.0	12.4
3.経済的な理由で早く復帰する必要があった	50.0	45.5	8.2
4.人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0.0	18.2	59.8
5.その他（ ）	50.0	36.4	19.6
無回答	0.0	18.2	15.5
回答者数	2	11	97

イ.「希望」より遅く復帰した方

(ア) 母親

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が 66.7%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査との比較については、サンプル数が少なすぎるためできません。

その他としては、「下の子どもが産まれたため」「育休満期後に育休消化にて休みを延長し、4 月入所に合わせて復帰できたため（途中入所が出来なかったから）」「実際育休取得して復帰したところ、もう少し早い復帰でよかったなと思った」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.希望する保育所に入れなかったため	78.6	83.3	66.7
2.自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	7.1	0.0	6.1
3.配偶者や家族の希望があったため	0.0	8.3	0.0
4.職場の受け入れ体制が整っていなかったため	0.0	8.3	9.1
5.子どもをみてくれる人がいなかったため	14.3	0.0	27.3
6.その他（ ）	7.1	0.0	15.2
無回答	14.3	8.3	0.0
回答者数	14	12	33

(イ) 父親

「配偶者や家族の希望があったため」の割合が 33.3%と最も高くなっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.希望する保育所に入れなかったため	—	—	25.0
2.自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	—	—	25.0
3.配偶者や家族の希望があったため	—	—	33.3
4.職場の受け入れ体制が整っていなかったため	—	—	25.0
5.子どもをみてくれる人がいなかったため	—	—	8.3
6.その他（ ）	—	—	0.0
無回答	—	—	0.0
回答者数	—	—	12

問 30ー 7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

ア. 母親

「利用した」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 21.2%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 17.3%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「利用した」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用する必要がなかった （フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	23.9	27.3	21.2
2.利用した	45.5	56.6	61.2
3.利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）	30.1	14.5	17.3
無回答	0.6	1.6	0.3
回答者数	176	256	307

（イ）父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 66.6%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 27.5%となっています。

平成 25 年度調査・平成 25 年度調査と比較すると、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用する必要がなかった （フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	53.8	54.1	66.6
2.利用した	7.7	0.0	5.2
3.利用したかったが、利用しなかった （利用できなかった）	15.4	10.8	27.5
無回答	23.1	35.1	0.7
回答者数	13	37	153

問 30－ 8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当
てはまる番号すべてに○をつけてください。

ア. 母親

「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 37.0%、「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」の割合が 32.9%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が増加しています。一方、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」の割合が減少しています。

その他としては、「短時間でも残業や持ち帰る仕事が多い同僚を見ていたので」「職場まで片道 1 時間 30 分かかるため時間内にすると仕事にならない」「仕事と家事育児全部やれる自信なかった」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があっ	62.3	45.9	37.0
2.仕事が忙しかった	35.8	29.7	20.5
3.短時間勤務にすると給与が減額される	35.8	37.8	43.8
4.短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	9.4	32.4	32.9
5.配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0.0	0.0	1.4
6.配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	22.6	8.1	2.7
7.子育てや家事に専念するため退職した	1.9	0.0	11.0
8.職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11.3	18.9	17.8
9.短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	13.2	8.1	4.1
10.その他（ ）	13.2	13.5	11.0
無回答	0.0	0.0	0.0
回答者数	53	37	73

イ. 父親

「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 39.7%となっています。

その他としては、「勤務時間が不規則勤務、16 時間勤務のため、前例がなかった」「有給を 3 ～ 4 日取った」「職場にそうした制度がなかったため」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があっ	—	—	39.7
2.仕事が忙しかった	—	—	45.2
3.短時間勤務にすると給与が減額される	—	—	45.2
4.短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	—	—	8.2
5.配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	—	—	13.7
6.配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	—	—	13.7
7.子育てや家事に専念するため退職した	—	—	0.0
8.職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	—	—	11.0
9.短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	—	—	4.1
10.その他（ ）	—	—	6.8
無回答	—	—	0.0
回答者数	—	—	73

問 30－9 お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

ア. 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が86.2%、「1歳になる前に復帰したい」が3.6%、「無回答」が10.1%となっています（有効回答数138件）。

イ. 父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が42.9%、「1歳になる前に復帰したい」が42.9%、「無回答」が14.3%となっています（有効回答数7件）。

(12) ファミリー・サポート・センター事業の利用について

問 31 ファミリー・サポート・センター事業を利用したことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用したことがある」の割合が 2.9%、「利用したことがない」の割合が 91.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用したことがない」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.利用したことがある	—	2.6	2.9
2.利用したことがない	—	94.9	91.6
無回答	—	2.5	5.5
回答者数	—	1,045	903

問 31－ 1 どのような目的で利用しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「幼稚園や保育所などの登園前・降園後の預かりに利用している」「幼稚園や保育所などの送り迎えに利用している」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」の割合が 23.1%となっています。

平成 30 年度調査との比較については、サンプル数が少なすぎるためできません。

その他としては「個人事業の仕事のため」「下の子の出産前に万が一のために登録したのみ」「母親の健康診断の時に利用」などが挙げられています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. 日中の主たる保育サービスとして利用している	—	0.0	15.4
2. 幼稚園や保育所などの登園前・降園後の預かりに利用している	—	18.5	26.9
3. 幼稚園や保育所などの送り迎えに利用している	—	11.1	26.9
4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	—	29.6	23.1
5. 親の冠婚葬祭等や買物等の外出の際に利用している	—	11.1	25.4
6. 習い事などの送り迎えに利用している	—	—	11.5
7. その他の目的で利用している ()	—	37.0	15.4
無回答	—	11.1	0.0
回答者数	—	27	26

問 31－2 どれくらいの頻度で利用していますか。日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。

ア. 1年当たりの利用回数

平均 12.8 日でした（有効回答数 19 件）。平成 30 年度調査の時は平均 8.6 日でした（有効回答数 27 件）。

イ. 1回当たりの利用時間

平均 2.2 時間でした（有効回答数 15 件）。平成 30 年度調査の時は平均 4.7 時間でした（有効回答数 27 件）。

問 31－3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある方は、希望日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用日数・回数を増やしたい」の割合が 13.0%、「増やす必要はない」の割合が 82.6%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用日数・回数を増やしたい	—	14.8	13.0
2. 増やす必要はない	—	70.4	82.6
無回答	—	14.8	4.4
回答者数	—	27	23

ア. 1年当たりの利用回数

平均 36.7 日でした（有効回答数 3 件、1 件については「100」と記入しているため平均値が押し上げられています）。平成 30 年度調査の時は平均 4.0 日でした（有効回答数 4 件）。

イ. 1回当たりの利用時間

平均 2.2 時間でした（有効回答数 15 件）。平成 30 年度調査の時は平均 4.0 時間でした（有効回答数 4 件）。

問 31－4 ファミリー・サポート・センター事業を利用したことがないが、今後できれば利用したいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある方は、希望日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。なお、利用するにあたっては、一定の利用料がかかります。

「今後できれば利用したい」の割合が 18.3%、「今後も利用しない」の割合が 81.7%となっています（有効回答数 827 件）。

ア. 1 年当たりの利用回数

平均 11.5 日でした（有効回答数 124 件）。

イ. 1 回当たりの利用時間

平均 3.9 時間でした（有効回答数 119 件）。

(13) 子育て全般について

問 32 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多い」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 29.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「楽しいと感じることの方が多い」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.楽しいと感じることの方が多い	—	60.9	62.1
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	—	30.4	29.9
3. つらいと感じることの方が多い	—	3.2	3.5
4. その他 ()	—	0.7	0.4
5. わからない	—	2.3	1.0
無回答	—	2.6	3.1
回答者数	—	1, 045	903

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることと同じくらい多い	楽しいと感じることの方が少ない	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
0歳	104	72.2	17.3	4.8	0.0	1.9	3.8	
1歳	151	68.3	23.8	3.3	0.0	2.0	2.6	
2歳	134	62.0	32.1	3.7	1.5	0.7	0.0	
3歳	135	58.6	36.3	2.2	0.7	0.0	2.2	
4歳	124	61.3	33.1	2.4	0.8	0.0	2.4	
5歳	114	61.4	31.6	4.4	0.0	0.0	2.6	
6歳	119	53.7	37.0	4.2	0.0	1.7	3.4	

単位：％

【子育てを主に行っている人別】

子育てを主に行っている人別でみると、「父母ともに」よりも「主に母親」の方が「楽しいと感じることの方が多い」の割合が低く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じぐらい」の割合が高くなっています。父母ともに子育てを行った方が、楽しいと感じることが多いことが伺えます。

属性	有効回答数	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じぐらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
1.父母ともに	516	65.2	28.3	3.3	0.4	1.2	1.6
2.主に母親	373	58.0	32.7	4.0	0.5	0.5	4.3
3.主に父親	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4.主に祖父母	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5.その他	4	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0

単位：％

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無別】

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、他に比べ、「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっています。

属性	有効 回答 数	楽 し い と 感 じ る こ と の 方 が 多 い	じ ろ こ と が 同 じ ぐ ら い と 感	楽 し い と 感 じ る こ と の 方 が 多 い	つ ら い と 感 じ る こ と の 方 が 多 い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
1.日常的に子どもをみてもらえる祖 父母等の親族がいる	320	66.0	26.6	3.1	0.6	0.6	3.1	
2.緊急時もしくは用事の際には子ど もをみてもらえる祖父母等の親族が いる	548	62.4	31.0	3.5	0.4	0.9	1.8	
3.日常的に子どもをみてもらえる友 人・知人がいる	14	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
4.緊急時もしくは用事の際には子ど もをみてもらえる友人・知人がいる	45	62.3	31.1	2.2	0.0	0.0	4.4	
5.いずれもない	91	56.0	33.0	4.4	0.0	2.2	4.4	

単位：％

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）」で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっています。一方「以前は働いていたが、今は働いていない」で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が低くなっています。

属性	有効回答数	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている	241	60.7	30.7	3.7	0.8	0.8	3.3
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	144	70.1	24.3	3.5	0.0	1.4	0.7
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	249	62.3	30.5	2.0	0.8	0.8	3.6
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	37	64.9	29.7	2.7	0.0	0.0	2.7
5.以前は働いていたが、今は働いていない	208	58.2	32.7	5.8	0.0	1.4	1.9
6.これまで働いたことがない	8	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位：％

問 33 あなたは、子育てに関してどのような情報を入手したいですか。当てはまる番号すべてに
○をつけてください。

「幼稚園や保育所などに関する情報」「子どもの遊び場に関する情報」「子育てに関するイベントの情報」「子どもの病気に関する情報」「手当など子どもに関する公的援助等の情報」の割合が高くなっています。

その他としては、「小学校、中学校の情報」「習い事・教育に関して」「学童について」「高齢出産したママさんの交流」「性教育」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.幼稚園や保育所などに関する情報	—	10.9	57.4
2.子育てサークルに関する情報	—	0.2	12.1
3.子どもの遊び場に関する情報	—	12.9	71.5
4.子育てに関するイベントの情報	—	5.3	52.6
5.子どもの病気に関する情報	—	4.5	52.9
6.育児相談に関する情報	—	1.9	27.8
7.子どもの発育、発達に関する情報	—	6.5	49.2
8.手当など子どもに関する公的援助等の情報	—	5.6	56.8
9.不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報	—	5.3	42.7
10.その他 （ ）	—	1.1	2.3
無回答	—	45.7	2.5

回答者数

—

1,045

903

※H30は「1つに○をつけてくださいでした」

【子どもの年齢別】

子どもの年齢で見ると、他に比べ、1歳で情報を入手したいという割合が高くなっています。

属性	有効回答数	幼稚園や保育所などに関する情報	子育てサークルに関する情報	子どもの遊び場に関する情報	子育てに関するイベントの情報	子どもの病気にに関する情報	育児相談に関する情報	子どもの発育、発達に関する情報	等 の 情 報	手 当 な ど 子 ど も に 関 する 公 的 援 助	全 に 関 する 情 報	不 審 者 や 交 通 安 全 な ど 子 ど も の 安	そ の 他 （ ）	無 回 答
0歳	104	14.9	15.6	11.5	12.6	12.1	13.9	13.7	11.1	9.3	0.0	4.3		
1歳	151	21.8	24.8	17.0	16.2	16.9	19.5	18.9	17.3	14.2	28.6	0.0		
2歳	134	17.8	13.8	16.1	13.5	15.3	16.7	15.3	16.6	14.8	9.5	8.7		
3歳	135	14.7	11.9	14.2	15.8	12.1	13.5	14.2	14.2	14.2	14.3	21.7		
4歳	124	10.2	8.3	14.6	16.2	14.9	13.1	11.7	13.1	15.3	19.0	13.0		
5歳	114	8.7	11.0	13.2	12.6	11.7	10.4	11.5	12.7	17.1	9.5	21.7		
6歳	119	10.2	13.8	12.1	11.8	12.1	10.8	12.6	13.3	14.0	14.3	8.7		

単位：％

【母親の就労状況】

母親の就労状況でみると、他に比べ、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている」で「子どもの病気に関する情報」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	幼稚園や保育所などに関する情報	子育てサークルに関する情報	子どもの遊び場に関する情報	子育てに関するイベントの情報	子どもの病気に関する情報	育児相談に関する情報	子どもの発育、発達に関する情報	等の情報	手当など子どもに関する公的援助	全に者や交通安全など子どもの安全	その他（ ）	無回答
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている	241	19.1	18.3	26.9	24.8	24.7	27.9	16.6	28.5	25.9	42.9	0.0	
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	144	21.0	21.1	17.2	20.2	15.3	16.3	17.1	17.3	12.7	4.8	0.0	
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	249	23.6	17.4	25.7	25.9	31.2	22.3	25.0	27.9	28.8	23.8	0.0	
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	37	4.8	5.5	4.2	4.4	3.3	4.0	3.4	4.5	3.1	0.0	0.0	
5.以前は働いていたが、今は働いていない	208	29.5	36.7	24.5	22.7	23.8	27.5	25.9	20.3	28.0	28.6	0.0	
6.これまで働いたことがない	8	0.8	0.0	0.5	1.1	0.8	1.2	0.7	0.8	0.5	0.0	0.0	

単位：％

問 34 豊川市の子育て環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「3」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「4」の割合が 26.2%、「2」の割合が 15.8%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 満足度が低い	5.5	4.5	7.1
2. 	19.5	18.9	15.8
3.	49.8	46.1	41.7
4. 	21.7	22.8	26.2
5. 満足度が高い	2.4	4.2	5.9
無回答	1.0	3.5	3.3
回答者数	1, 066	1, 045	903

満足度が低いを 1 点、満足度が高いを 5 点として平均点を算出したところ、3.1 でした。平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、満足度は向上しています。

属性	平均値		
	H25	H30	今回
満足度	2.9	2.9	3.1
回答者数	1, 066	1, 045	903

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

476 件（全体の 52.7％）の記入がありました。

2 就学児童

(1) お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「八南小学校区」「国府小学校区」の割合が8.0%と高くなっています。

校区	割合 (%)
豊川小学校区	4.4
東部小学校区	4.6
桜木小学校区	2.5
三蔵子小学校区	4.0
千両小学校区	1.6
牛久保小学校区	3.4
中部小学校区	6.8
八南小学校区	8.0
平尾小学校区	3.0
国府小学校区	8.0
桜町小学校区	3.0
御油小学校区	4.1
天王小学校区	3.0
代田小学校区	4.4
金屋小学校区	3.3
豊小学校区	3.3
一宮東部小学区	2.1
一宮西部小学校区	5.2
一宮南部小学校区	1.3
萩小学校区	0.5
長沢小学校区	0.7
赤坂小学校区	3.3
御津北部小学校区	1.7
御津南部小学校区	4.1
小坂井東小学校区	5.0
小坂井西小学校区	6.0
無回答	2.7

回答者数 945

(2) お子さんご家族の状況について

問2 お子さんの生年月をご記入ください。当てはまる番号1つに○をつけて、() 内に数字でご記入ください。

「11歳」の割合が17.3%と最も高く、次いで「10歳」の割合が16.5%となっています。

年齢	割合 (%)
6歳	2.0
7歳	15.1
8歳	16.4
9歳	14.9
10歳	16.5
11歳	17.3
12歳	14.5
無回答	3.2

回答者数 945

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を () 内に数字でご記入ください。また、お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、最も年下の子の生年月をご記入ください。当てはまる番号1つに○をつけて、() 内に数字でご記入ください。

ア. きょうだい数

「2人」の割合が44.9%と最も高く、次いで「1人」の割合が28.0%となっています。

兄弟数	割合 (%)
1人	28.0
2人	44.9
3人	21.0
4人	3.3
5人	0.2
6人	0.1
無回答	2.5
回答者数	945

イ. 最も年下の子の年齢

「11 歳」の割合が 13.0%と最も高く、次いで「10 歳」の割合が 11.8%となっています。

年齢	割合 (%)
0歳	1.8
1歳	2.3
2歳	3.8
3歳	4.1
4歳	4.7
5歳	10.2
6歳	11.2
7歳	6.4
8歳	9.1
9歳	9.3
10歳	11.8
11歳	13.0
12歳	11.5
無回答	0.7
回答者数	685

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が 83.2%、「父親」の割合が 15.0%となっています。その他として「祖父」「児童養護施設職員」が挙がっています。

属性	割合 (%)
1. 母親	83.2
2. 父親	15.0
3. その他	0.5
無回答	1.3
回答者数	945

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が89.6%、「配偶者はいない」の割合が9.8%となっています。

属性	割合 (%)
1. 配偶者がいる	89.6
2. 配偶者はいない	9.8
無回答	0.6

回答者数 945

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が57.3%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が37.7%となっています。

平成25年度・平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. 父母ともに	54.4	53.3	57.3
2. 主に母親	42.7	44.3	37.7
3. 主に父親	0.6	0.8	1.7
4. 主に祖父母	1.3	0.8	1.1
5. その他	0.9	0.6	1.2
無回答	0.0	0.1	1.0
回答者数	1,082	1,084	945

(3) 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の割合が56.4%と最も高く、次いで「日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる」の割合が31.9%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	36.6	35.5	31.9
2. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	57.7	61.3	56.4
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	2.6	3.0	1.0
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	7.6	15.8	8.6
5. いずれもない	6.8	7.7	13.5
無回答	0.0	0.0	0.0
回答者数	1,082	1,084	945

問7ー1 問7で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が41.8%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が27.6%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合がやや減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく安心して子どもをみてもらえる	55.3	44.5	41.8
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	15.6	21.1	21.0
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	19.9	21.5	24.0
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	25.6	28.6	27.6
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	7.7	8.3	9.2
6. 経済的な負担がかからないので助かっている	18.6	18.1	14.6
7. その他	3.9	3.2	3.8
回答者数	913	924	834

問 7-2 問 7 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 11.9%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 13.8%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	43.8	39.0	11.9
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である	4.3	3.7	3.2
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	19.1	22.5	10.1
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	32.1	35.3	13.8
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	1.2	1.6	0.5
6. 経済的な負担がかからないので助かっている	5.6	8.0	1.8
7. その他	9.3	8.0	4.1
回答者数	162	187	218

問 8 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「はい」の割合が 87.3%、「いいえ」の割合が 7.4%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.はい	89.1	92.3	87.3
2.いいえ	7.2	4.9	7.4
無回答数	3.7	2.8	5.3
回答者数	1, 082	1, 084	945

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無別】

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、祖父母の存在が重要であり、緊急時を考えると豊川では 60%弱の家庭が祖父母もしくは友人を頼ることができていますが、逆に、子どもを見てもらうことに困難な家庭が 10%程度あることが伺えます。

属性	有効回答数（件）	割合 (%)		
		はい	いいえ	無回答
1. 日常的に子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	301	90.7	5.3	4.0
2. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母等の親族がいる	533	90.8	5.8	3.4
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	9	88.9	0.0	11.1
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	81	88.9	3.7	7.4
5. いずれもない	128	71.1	18.0	10.9

問 8－1 問 8 で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「配偶者」の割合が 78.4%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 70.2%、「友人や知人」の割合が 69.0%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「祖父母等の親族」の割合が増加しています。一方、「配偶者」「友人や知人」「近所の人」の割合が減少しています。

その他としては、「利用している施設」「職場の同僚、先輩」「妹」などが挙げられています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.配偶者	76.9	79.7	78.4
2.祖父母等の親族	71.1	67.6	70.2
3.友人や知人	77.8	72.6	69.0
4.近所の人	16.3	10.4	8.7
5.子育て支援施設（子育て支援センター、つどいの広場、るりあん、児童館等）・NPO	3.6	5.1	2.2
6.保健所	—	—	0.1
7.保健センター	—	—	1.0
8.小学校	—	20.9	20.8
9.民生委員児童委員・主任児童委員	0.3	0.2	0.1
10.かかりつけの医療機関	5.7	5.6	8.6
11.市役所などの子育て・教育関連担当窓	1.0	0.7	1.6
12.児童発達支援事業所	—	—	3.3
13.その他（ ）	5.1	4.1	4.7
回答者数	964	1,001	825

問 9 子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

470 件（49.7%）の記入がありました。

(4) お子さんの保護者の就労状況について

問 10 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親の就労状況

「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている」の割合が 34.4%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いてい	23.0	28.2	34.4
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いてい	0.5	1.3	1.3
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	53.2	51.9	44.3
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は	1.3	1.3	1.1
5.以前は働いていたが、今は働いていない	18.3	14.4	14.2
6.これまで働いたことがない	3.2	1.8	1.3
無回答	0.6	1.2	3.5
	1, 075	1, 078	945

- (1) - 1 (1) で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」
をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多
いパターンについてお答えください。産前・産後休暇、育児休業、介護休
業中の方は、休暇・休業に入る前の状況についてお答えください。()
内に数字でご記入ください。

ア. 1週当たりの「就労日数」

1週間当たり平均 4.6 日間となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1週当たりの「就労日数」の平均(単位:日)			
	H25	H30	今回
	3.0	4.6	4.6
無回答数	0	2.8	15
回答者数	1,075	891	753

イ. 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」

1日当たり平均 6.4 時間となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1日当たりの「就労時間」の平均(単位:時間)			
	H25	H30	今回
	5.0	6.3	6.4
無回答数	130	19	194
回答者数	891	838	945

- (1) - 2 (1) で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。出産休暇・育児休業・介護休業中の方は、休暇・休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分～18時00分のように、24時間制でお答えください。() 内に数字でご記入ください。

ア. 家を出る時刻

「8時台」の割合が50.0%と最も高く、次いで「7時台」の割合が26.9%となっています。平成25年度調査・平成30年度調査と比較して、大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
6時前	0.0	0.1	0.4
6時台	1.8	1.1	2.0
7時台	21.7	22.0	26.9
8時台	46.1	46.0	50.0
9時台	15.4	13.1	12.9
10時以降	3.2	6.3	4.7
無回答	7.5	11.3	3.1
回答者数	838	891	766

イ. 帰宅時刻

「18時前」の割合が65.4%と最も高く、次いで「18時台」の割合が17.8%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
18時前	—	63.3	65.4
18時台	—	17.1	17.8
19時台	—	5.3	7.7
20時台	—	1.0	1.7
21時台	—	1.1	0.9
22時台	—	0.4	0.4
23時台	—	0.1	0.0
24時台	—	0.1	0.0
25時以降	—	0.2	2.2
無回答	—	11.3	3.9
回答者数	—	891	766

(2) 父親の就労状況

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている」の割合が 93.6%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、平成 30 年度調査において「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている」の割合が減少していましたが、今回は増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	96.8	86.5	93.6
2.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	0.3	0.1	0.6
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	0.8	0.5	1.4
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	0.0	0.1	0.1
5.以前は働いていたが、今は働いていない	0.6	0.4	0.4
6.これまで働いたことがない	0.0	0.1	0.0
無回答	1.5	12.3	3.9
	1, 005	1, 000	830

- (2) - 1 (2) で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」
をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも
多いパターンについてお答えください。育児休業・介護休業中の方は、休
業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字でご記入く
ださい。

ア. 1週当たりの「就労日数」

1週間当たり平均 5.2 日間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

	1週当たりの「就労日数」の平均(単位: 日)		
	H25	H30	今回
	5.4	5.3	5.2
無回答数	71	17	153
回答者数	984	872	795

イ. 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」

1週間当たり平均 9.2 時間間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、やや増加傾向にあります。

	1日当たりの「就労時間」の平均(単位: 時間)		
	H25	H30	今回
	6.4	9.0	9.2
無回答数	125	33	20
回答者数	984	872	795

- (2) - 2 (2)で「1.」～「4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育児休業・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時00分～18時00分のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

ア. 家を出る時刻

「7時台」の割合が48.7%と最も高く、次いで「6時台」の割合が20.6%となっています。平成30年度調査と比較すると、大きな変化は見られません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
6時前	—	5.0	6.9
6時台	—	19.4	20.6
7時台	—	48.5	48.7
8時台	—	12.2	17.4
9時台	—	1.7	2.6
10時以降	—	2.9	1.4
無回答	—	10.3	2.4
回答者数	—	872	795

イ. 帰宅時刻

「18時台」の割合が23.9%と最も高く、次いで「19時台」の割合が21.3%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、早い時間に帰宅する傾向が強まっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
18時前	—	11.2	17.5
18時台	—	17.4	23.9
19時台	—	20.4	21.3
20時台	—	18.7	17.6
21時台	—	12.8	10.3
22時台	—	6.2	3.3
23時台	—	1.5	1.1
24時台	—	1.0	0.1
25時以降	—	0.0	1.8
無回答	—	10.7	3.1
回答者数	—	872	795

問 11 問 10 の (1) または (2) で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で働いている) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 12 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働き続けることを希望」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 24.5%となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合も「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合も増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	4.8	8.4	9.3
2.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みはない	21.3	18.2	24.5
3.パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働き続けることを希望	55.1	51.8	47.8
4.パート・アルバイト等(フルタイム以外)をやめて子育てや家事に専念したい	2.4	1.7	2.1
無回答	16.4	19.9	16.3
	586	573	429

(2) 父親

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が4件、「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で働き続けることを希望」が0件となっています。(無回答0件)

問 12 問 10 の（１）または（２）で「５．以前は働いていたが、今は働いていない」または「６．これまで働いたことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。該当しない方は、問 13 へお進みください。

（１）母親

「すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい」の割合が 38.3% と一番高く、平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）	29.4	25.9	32.9
2.1 年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい	36.2	36.2	18.5
3.すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい	28.2	28.2	38.3
無回答	9.8	9.8	10.3
	231	174	146

ア．一番下の子どもが何歳になったころに働きたいか

「10 歳以上」の割合が 59.3% と最も高くなっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、「3 歳」「7 歳」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1 歳	1.2	1.6	3.7
2 歳	3.7	4.8	7.4
3 歳	19.5	17.5	7.4
4 歳	7.3	7.9	7.4
5 歳	1.2	3.2	0.0
6 歳	7.3	1.6	3.7
7 歳	20.7	17.5	3.7
8 歳	4.9	0.0	0.0
9 歳	2.4	3.2	7.4
10 歳以上	30.5	28.6	59.3
無回答	1.2	14.3	0.0
	82	63	27

イ. 希望する就労形態

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」の就労形態を希望している割合が13.2%、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が86.8%となっています。

全体的に、現在働いていない母親のうち、フルタイム以外の就労形態を希望している者が多いことがうかがえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）の就労形態を希望	9.3	20.4	13.2
2.パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）の就労形態を希望	89.3	79.6	86.8
回答者数	75	49	68

① パートタイム、アルバイト等 週当たり希望就労日数

１週間当たり平均 3.9 日間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

１週当たりの「就労日数」の平均（単位：日）			
	H25	H30	今回
	4.0	3.5	3.9
無回答数	—	—	1
回答者数	67	39	59

② パートタイム、アルバイト等 １日当たり希望就労時間

１日当たり平均 4.6 時間となっています。

平成 25 年度調査・平成 30 年度調査と比較し、大きな変化はありません。

１日当たりの「就労時間」の平均（単位：時間）			
	H25	H30	今回
	4.7	4.4	4.6
無回答数	2	2	2
回答者数	67	39	59

（２）父親

「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が２件、「すぐにでも、もしくは１年以内に働きたい」が２件となっています。

ア. 一番下の子どもが何歳になったころに働きたいか

有効回答がありませんでした。

イ. 希望する就労形態

「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）」が３件、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」が２件となっています。

① パートタイム、アルバイト等 週当たり希望就労日数

週４日が２件でした。

② パートタイム、アルバイト等 １日当たり希望就労日数

６時間が１件、８時間が１件でした。

(5) お子さんの病気やけがの際の対応について

問 13 この1年間に、お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「あった」の割合が79.6%、「なかった」の割合が16.6%となっています。

平成25年度調査・平成30年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.あった	67.7	63.0	79.6
2.なかった	30.5	35.0	16.6
無回答	1.8	2.0	3.8
回答者数	1,082	1,084	945

【子どもの年齢別】

子どもの学年でみると、小学1年生～2年生が89%台と高い割合となっており、小学校低学年のお子さんが病気やけがで小学校を休む場合が多い傾向にあります。

属性	有効回答数	あった	なかった
1年生	137	89.1	10.9
2年生	152	89.5	10.5
3年生	135	83.7	16.3
4年生	158	80.4	19.6
5年生	158	78.5	21.5
6年生	144	75.0	25.0

単位：％

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）」で「あった」の割合が高くなっています。

属性	有効 回答 数	あ っ た	な か っ た
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている	318	84.6	15.4
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	12	83.3	16.7
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	405	82.2	17.8
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	10	90.0	10.0
5.以前は働いていたが、今は働いていない	130	81.5	18.5
6.これまで働いたことがない	12	75.0	25.0

単位：％

問 13－1 お子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。）

「母親が休んだ」の割合が 76.9%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が 25.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父親が休んだ」の割合が増加しており、父親の育児参加度合いが増大するという社会情勢の変化がうかがえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
ア 父親が休んだ	—	11.0	25.3
イ 母親が休んだ	—	71.9	76.9
ウ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	—	34.8	24.5
エ 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	—	15.1	15.7
オ 病児・病後児の保育を利用した	—	0.9	0.4
カ ベビーシッターを利用した	—	0.0	0.0
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	—	0.0	0.0
ク その他（ ）	—	7.3	8.5
	—	3.2	3.1
回答者数	—	683	732

1 年間の対処方法

属性	回 答 者 数 （ 件 ）	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日	28 日	29 日	30 日	無 回 答
ア 父親が休んだ	185	24.9	32.7	20.5	2.2	5.4	0.5	3.8																								
イ 母親が休んだ	563	12.6	29.3	22.5	12.6	17.5	2.2	3.4																								
ウ （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	179	14.5	39.1	19.5	6.8	11.8	0.6	7.8																								
エ 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	115	12.2	22.6	20.9	0.0	17.3	1.7	17.4																								
オ 病児・病後児の保育を利用した	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3																								
カ ベビーシッターを利用した	0	—	—	—	—	—	—	—																								
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	62	32.3	40.3	14.6	1.6	1.6	0.0	9.7																								
ク その他（ ）	26	7.7	23.0	26.9	3.8	11.5	3.8	0.0																								

単位：％

【子どもの年齢別】

属性	有効回答数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	子ども（同居人を含む）をみた親族・知人に	父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他（）
小学1年生	199	18.1	51.8	17.1	6.5	1.0	—	2.5	3.0
小学2年生	206	18.0	49.0	15.0	11.7	0.0	—	2.9	3.4
小学3年生	171	16.4	48.5	14.0	14.0	0.6	—	4.7	1.8
小学4年生	196	17.3	48.5	16.3	8.7	0.0	—	7.1	2.0
小学5年生	184	18.5	45.1	15.2	9.8	0.0	—	9.8	1.6
小学6年生	147	10.2	52.4	18.4	10.9	0.0	—	6.8	1.4

単位：％

【母親の就労状況別】

属性	有効回答数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	ど も （ 同 居 人 を 含 む ） 親 族 ・ 知 人 に 子	父 親 又 は 母 親 の う ち 働 い て い な い	病 児 ・ 病 後 児 の 保 育 を 利 用 し た	ベ ビ ー シ ッ タ ー を 利 用 し た	仕 方 な く 子 ど も だ け で 留 守 番 を さ	そ の 他 （ ）
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている	498	20.5	45.0	22.7	2.4	0.4	－	7.2	1.8
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	11	18.2	63.6	0.0	18.2	0.0	－	0.0	0.0
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	461	13.7	64.2	12.1	3.3	0.2	－	4.6	2.0
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	16	12.5	43.8	18.8	12.5	0.0	－	6.3	6.3
5.以前は働いていたが、今は働いていない	115	6.1	14.8	2.6	68.7	0.0	－	2.6	5.2
6.これまで働いたことがない	9	22.2	11.1	0.0	55.6	0.0	－	0.0	11.1

単位：％

問 13－2 お子さんの父親または母親が仕事を休んだ場合、職場は協力的でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に問題ない」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「どちらかというとき休みづらい」の割合が 38.4%でした。

平成 30 年度調査と比較すると、同様の結果であるといえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.非常に休みづらい	—	8.0	7.9
2.どちらかというとき休みづらい	—	38.4	38.4
3.特に問題ない	—	52.0	52.0
無回答	—	1.6	1.7
回答者数	—	498	636

問 13－3 （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった場合、今後も気軽に頼める感じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に問題ない」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「どちらかというとき頼みづらい」の割合が 30.9%でした。

平成 30 年度調査と比較すると、概ね同様の結果であるといえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.非常に頼みづらい	—	4.6	9.5
2.どちらかというとき頼みづらい	—	34.0	30.9
3.特に問題ない	—	60.1	56.4
無回答	—	1.3	3.2
回答者数	—	238	636

問 13-4 問 13-1 で「ア～ウ」に○をつけた方にうかがいます。その際、できれば病児・病後児の保育などの施設に預けたいと思われた日数はどれくらいありますか。() 内に数字でご記入ください。

「2 日～3 日」の割合が高くなっています。一方、「0 日」の割合が高く、病気やけがで子どもが小学校を休んだ場合において、病児・病後児の保育などの施設利用希望が少ないことがうかがえます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
0 日		—	31.2
1 日	—	5.2	4.4
2 日～3 日	—	9.3	10.5
4 日～5 日	—	4.1	6.3
6 日～9 日	—	1.4	1.2
10 日～19 日	—	0.9	1.7
20 日以上	—	1.1	0.3
無回答	—	78.1	44.4
回答者数		561	515

（６）お子さんの一時預かりについて

問 14 この１年間に、平日又は土曜日・休日に関係なく、何らかの理由で、お子さんの面倒を普段みている方が、面倒をみられなくなり、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。あった場合は、その理由として当てはまるものをすべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

子どもを家族以外に一時預かりした経験に「あった」の割合が 18.0%、「なかった」の割合が 79.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較して、「あった」の割合が減少、「なかった」の割合が増加しており、預かりを必要とするケースが減っていることがうかがえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.あった	—	29.1	18.0
2.なかった	—	69.6	79.6
無回答	—	1.4	2.4
回答者		1,084	945

あった理由

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 45.9%と最も高いという結果でした。

平成 30 年度調査と比較して概ね同等の結果であるといえそうです。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	—	43.8	44.1
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	—	47.6	45.9
ウ 不定期の就労	—	27.3	30.6
その他	—	16.5	15.9
回答者		315	170

合計日数

「2 日～3 日」の割合が 11.8%と最も高く、次いで「10 日～19 日」の割合が 8.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較して、回答者数が減っていることが挙げられます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1日	—	6.3	4.7
2日～3日	—	15.6	11.8
4日～5日	—	8.9	4.7
6日～9日	—	4.1	2.9
10日～19日	—	14.0	8.8
20日以上	—	8.9	0.5
無回答	—	42.2	62.9
回答者数		315	170

（７）お子さんの泊まりがけでの預かりについて

問 15 この１年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、泊まりがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童用語施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。利用したい泊数の合計と、目的別の泊数を（ ）内に数字でご記入ください。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」の割合が 88.5%と高いものの、「利用したい」の割合が 8.7%となっており、希望ニーズが一定数いることがうかがえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.利用したい	—	—	8.7
2.利用する必要はない	—	—	88.5
無回答	—	—	2.9
回答者			945

（８）放課後児童クラブの利用状況と希望について

問 16 お子さんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

「利用していない（待機中の方を含む）」の割合が 76.8%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると「週 4 日以上利用している」の割合が増加しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.週4日以上利用している	8.2	12.0	17.4
2.週 1 ～3日利用している	1.8	1.7	3.5
3.利用していない	87.1	86.2	76.8
無回答	3.0	0.2	2.3
回答者	1, 082	1, 084	945

問 16-1 利用している時間帯を（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18 時 00 分のように 24 時間制でご記入ください。

利用終了時刻

「17 時台」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 36.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると「19 時台」の割合が減少しています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
15時台	—	0.0	2.0
16時台	17.6	11.5	12.7
17時台	58.4	39.9	44.2
18時台	4.7	39.9	36.5
19時台	0.0	8.1	3.0
20時以降	—	0.0	0.0
無回答	19.4	0.2	1.5
回答者	108	148	197

問 16-2 放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「働いている」の割合が 95.5%と最も高くなっており、平成 30 年度調査と比較して同等の結果であるといえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.働いている	—	95.9	95.5
2.家族・親族などの介護をしている	—	0.0	0.0
3.病気や障がいを持っている	—	2.0	1.5
4.学生である	—	0.7	0.0
5.産前・産後である	—	0.0	0.0
6.その他	—	0.7	3.0
無回答	—	0.7	0.0
回答者		148	197

問 16-3 放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。①～⑬のそれぞれについて当てはまる番号 1 つに〇 をつけてください。

「大変満足」と「満足」をあわせた“満足”の割合が、『④利用料金』で60.2%と低くなっています。

属性	割合（％）				
	大変満足	満足	やや不満	大変不満	無回答
① 施設・環境	30.8	52.1	11.9	1.4	3.8
② 職員等の配置状況（人員体制）	32.7	58.3	5.2	0.0	3.8
③ 子どもへの接し方・指導	37.9	49.7	7.1	1.0	4.3
④ 利用料金	16.8	43.4	25.4	10.1	4.3
⑤ 利用時間	33.2	48.8	10.4	3.3	4.3
⑥ 日常の遊び（保育内容）	39.8	49.7	6.2	0.5	3.8
⑦ 行事	46.4	45.5	2.8	1.0	4.3
⑧ 病気やけがの時の対応	32.4	57.2	5.2	0.0	5.2
⑨ 保護者への情報伝達	33.7	53.0	9.0	0.0	4.3
⑩ 悩みごとなどへの相談対応	28.2	55.5	9.1	1.0	6.2
⑪ 保護者の要望・意見への対応	31.0	53.8	8.6	1.4	5.2
⑫ 安全対策	33.0	55.5	6.2	0.5	4.8
⑬ 衛生対策	33.8	55.7	5.7	0	4.8

回答者数＝211

問 16-4 現在通っている放課後児童クラブに対して要望がありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「長期休暇（夏休みなど）中の朝の利用時間を早めてほしい」「長期休暇（夏休みなど）中の食事の提供をしてほしい」など、長期休暇中の利用ニーズの高さが示されています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.夕方の利用時間を延長してほしい	37.0	5.4	7.6
2.祝日や学校の振替休日などの朝の利用時間を早めてほしい	—	—	20.8
3.長期休暇（夏休みなど）中の朝の利用時間を早めてほしい	34.3	34.5	28.9
4.施設設備を改善してほしい	13.9	15.5	12.7
5.指導内容を工夫してほしい	4.6	2.7	4.6
6.長期休暇（夏休みなど）中の食事の提供をしてほしい	—	—	40.6
7.その他	21.3	20.3	9.6
8.特に要望はない	17.6	33.1	27.4
回答者	108	148	197

ア. 利用終了希望時刻

回答件数 15 件のうち、19 時まで希望が 11 件、18 時までの希望が 4 件でした。

イ. 利用開始希望時刻

回答件数 48 件のうち、7 時からの希望が 43 件、8 時からの希望が 3 件、9 時からの希望が 2 件でした。

問 16-5 問 16 で「3. 利用していない（待機中の方を含む）」に○をつけた方にうかがいます。「利用していない」理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「必要がないから」の割合が 55.8%と最も高くなっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.必要がないから	26.2	61.6	55.8
2.放課後児童クラブを知らなかったから	0.2	0.2	0.0
3.放課後児童クラブに空きがないから	0.3	2.5	2.9
4.放課後児童クラブの開所時間が短いから	1.0	0.3	0.3
5.利用料がかかるから	9.2	5.9	5.7
6.子どもは放課後に習い事をしているから	5.2	2.7	1.9
7.放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから	7.3	5.1	6.4
8.子どもが行きたがらないから	3.2	4.0	6.0
9.その他	22.7	6.4	9.0
10.特に理由はない	8.4	1.3	3.3
無回答	1.6	10.1	8.7
回答者	942	934	748

問 16-6 問 16 で「3. 利用していない（待機中の方を含む）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「自宅」の割合が 73.0%と最も高くなっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.自宅	—	—	73.0
2.祖父母等の親族宅	—	—	5.1
3.知人や友人宅	—	—	0.5
4.塾	—	—	0.8
5.習い事	—	—	3.7
6.その他	—	—	4.1
無回答	—	—	12.8
回答者	—	—	748

問 17 お子さんについて、放課後児童クラブの利用希望が現在ありますか。平日、土曜日、日曜日・祝日、長期の休み（夏休みなど）それぞれについてご記入ください。

ア. 平日

（ア）利用したいですか。

「利用希望はない」の割合が 67.6%と最も高く、次いで「週 4 日以上利用したい」の割合が 19.2%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較して、利用希望の割合が増加していることがうかがえます。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 週4日以上利用したい	14.0	16.4	19.2
2. 2週1～3日利用したい	6.8	5.3	7.7
3. 利用希望はない	74.7	73.2	67.6
無回答	4.5	5.1	5.5
回答者	1,082	1,084	945

(イ) 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 25.6%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると「16 時台」に若干の増加傾向がみられます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
14時台	0.4	0.0	0.0
15時台	1.4	0.0	1.2
16時台	4.9	5.5	9.8
17時台	19.6	26.4	25.6
18時台	49.3	47.7	44.5
19時台	23.1	17.9	15.7
20時以降	0.4	1.3	1.2
無回答	1.8	1.3	2.0
回答者	225	235	254

(ウ) 利用したい理由

「現在働いている」の割合が 82.7%と最も高くなっています。
平成 30 年度調査と比較すると、概ね同様の結果であることがうかがえます。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.現在働いている	—	77.0	82.7
2.働く予定がある	—	4.7	3.9
3.働きたいと考えている	—	8.5	5.9
4.家族・親族などを介護しなければならない	—	0.4	0.0
5.病気や障がいを持っている	—	0.9	1.6
6.学生である、または就学したい	—	0.4	0.0
7.産前・産後である	—	0.9	0.4
8.その他	—	5.1	3.1
無回答	—	2.1	2.4
回答者	—	235	254

イ. 土曜日

(ア) . 利用したいですか

「利用希望はない」の割合が 82.4%と最も高くなっています。
平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.ほぼ毎週利用したい	3.5	2.7	3.6
2.月 1 ～ 2 日利用したい	8.5	8.7	7.0
3.利用希望はない	79.3	82.2	82.4
無回答	8.7	6.5	7.0
回答者数	1, 082	1, 084	945

(イ) . 利用開始時刻

「8 時台」の割合が55.0 %と最も高く、次いで「7 時台」の割合が 25.0%となっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
7時前	—	0.0	1.0
7時台	—	23.6	25.0
8時台	—	50.4	55.0
9時台	—	19.5	14.0
10時台	—	2.4	1.0
11時台	—	0.0	0.0
12時台	—	0.8	0.0
13時以降		0.0	0.0
無回答		3.3	4.0
回答者		123	100

(ウ) . 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.0%となっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
13時前	—	2.4	5.0
13時台	—	4.1	2.0
14時台	—	6.5	6.0
15時台	—	15.4	13.0
16時台	—	9.8	7.0
17時台	—	17.9	23.0
18時台	—	32.5	30.0
19時台	—	7.3	9.0
20時台	—	0.8	1.0
21時以降	—	0.0	4.0
無回答	—	3.3	0.0
回答者数	—	123	100

ウ．日曜日・祝日

（ア）．利用したいですか

「利用希望はない」の割合が 80.6%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較して「祝日のみ利用したい」の割合が若干の増加傾向にあります。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.ほぼ毎週利用したい	0.6	0.6	0.6
2.月 1～2 日利用したい	3.5	4.0	3.3
3.祝日のみ利用したい	4.9	4.9	7.8
4.利用希望はない	82.1	83.8	80.6
無回答	8.9	6.8	7.7
回答者数	1,082	1,084	945

（イ）．利用開始時刻

「8 時台」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「7 時台」の割合が 31.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、希望する利用開始時刻がやや早まっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
7時前	—	1.0	1.8
7時台	—	23.5	31.5
8時台	—	56.9	46.9
9時台	—	14.7	9.9
10時台	—	2.0	0.9
11時台	—	0.0	0.0
12時台	—	1.0	0.0
13時以降	—	0.0	0.9
無回答	—	1.0	8.1
回答者		102	111

(ウ) . 利用終了始時刻

「18 時台」の割合が 34.3%と最も高く、次いで、「17 時台」の割合が 21.6%となっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
13時前	—	1.0	3.6
13時台	—	2.7	0.9
14時台	—	2.0	1.8
15時台	—	10.8	7.2
16時台	—	10.8	9.9
17時台	—	19.6	21.6
18時台	—	43.1	34.3
19時台	—	7.8	9.9
20時台	—	1.0	0.0
21時以降	—	0.0	1.8
無回答	—	1.0	9.0
回答者	—	102	111

エ. 長期の休み

(ア). 利用したいですか

「利用希望はない」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「週 4 日以上利用したい」の割合が 26.9%となっています。

平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較して大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.週4日以上利用したい	26.2	28.1	26.9
2.週1～3日利用したい	13.3	11.4	11.6
3.利用希望はない	53.6	55.4	54.8
無回答	6.9	5.0	6.7
回答者	1,082	1,084	945

(イ). 利用開始時刻

「8 時台」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「7 時台」の割合が 24.5%となっています。
平成 25 年度調査、平成 30 年度調査と比較して大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
7時前	—	0.0	0.3
7時台	—	23.1	24.5
8時台	—	61.8	59.9
9時台	—	12.1	13.2
10時台	—	1.9	1.6
11時台	—	0.0	0.0
12時台	—	0.0	0.0
13時以降	—	0.0	0.0
無回答	—	1.2	0.5
回答者		102	364

(ウ) . 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 30.5%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 24.5%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、希望する終了時刻がやや早まっています。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
13時前	—	2.1	1.9
13時台	—	2.1	1.4
14時台	—	3.0	3.0
15時台	—	13.3	10.7
16時台	—	14.5	17.3
17時台	—	18.4	24.5
18時台	—	36.1	30.5
19時台	—	8.6	9.1
20時台	—	0.7	0.3
21時以降	—	0.0	0.5
無回答	—	1.2	0.8
回答者	—	429	364

(9) ファミリー・サポート・センター事業の利用について

問 18 ファミリー・サポート・センター事業を利用したことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用したことがある」割合が 3.0%、「利用したことがない」の割合が 94.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較して、大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.利用したことがある	—	3.7	3.0
2.利用したことがない	—	95.4	94.5
無回答	—	0.9	2.5
回答者	1,082	1,084	945

問 18-1 どのような目的で利用しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

回答数 28 件のうち、「祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している」と回答した件数が 9 件でした。また、「その他の目的」と回答した件数が 11 件で、自由記述での回答として、「病後の回復期間に預かってもらった」「ハローワークを利用した際に利用した」などがあげられていました。

問 18-2 どれくらいの頻度で利用していますか。日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。

ア. 1 年当たりの利用回数

有効回答数 22 件のうち、1 日と回答した件数が 10 件でした。

イ. 1 回当たりの利用時間

平均 2.3 時間でした（有効回答数 14 件）。

問 18-3 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある方は、希望日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。

有効回答数 26 件のうち、24 件が「増やす必要がない」と回答しています。

ア. 1 年当たりの利用回数

有効回答数が 2 件で、希望日数として年に 40 日希望する回答が 1 件、96 日希望する回答が 1 件でした。

イ. 1 回当たりの利用時間

有効回答数が 2 件で、1 回当たりの希望時間として 1 時間を希望すると回答した件数が 2 件でした。

問 18-4 ファミリー・サポート・センター事業を利用したことがないが、今後できれば利用したいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある方は、希望日数・時間を（ ）内に数字でご記入ください。なお、利用するにあたっては、一定の利用料がかかります。

「今後できれば利用したい」の割合が 7.5%、「今後も利用しない」の割合が 90.5%となっています（有効回答数 917 件）。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.今後できれば利用したい	—	14.8	7.5
2.今後も利用しない	—	70.4	90.5
無回答	—	14.8	2.0
回答者数	—	40	917

ア. 1 年当たりの利用回数

平均 11.2 日でした（有効回答数 55 件）。

イ. 1 回当たりの利用時間

平均 4.3 時間でした（有効回答数 50 件）。

(10) 子育て全般について

問 19 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「楽しいと感じることの方が多い」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が 32.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較して、大きな変化はみられません。

属性	割合 (%)		
	H25	H30	今回
1.楽しいと感じることの方が多い	—	57.8	55.0
2.楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	—	30.8	32.0
3.つらいと感じることの方が多い	—	5.0	6.3
4.その他 ()	—	2.0	1.3
5.わからない	—	3.3	4.1
無回答	—	1.0	1.3
回答者数	—	1,084	945

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で大きな差はみられません。

属性	有効 回答 数	い し い と 感 じ る こ と の 方 が 多	と 感 じ る こ と が 同 じ ぐ と つ い 	楽 し い と 感 じ る こ と の 方 が 多	い つ ら い と 感 じ る こ と の 方 が 多	そ の 他	わ か ら な い
1年生	142	61.5	32.4	2.6	0.0	3.5	
2年生	155	50.9	35.5	7.2	1.9	4.5	
3年生	139	52.2	35.3	8.9	0.0	3.6	
4年生	157	60.7	28.0	6.8	0.0	4.5	
5年生	162	52.7	33.3	5.4	3.7	4.9	
6年生	149	59.7	28.2	6.7	1.3	4.0	

単位 %

【子育てを主に行っている人別】

子育てを主に行っている人別でみると、他に比べ、「父母ともに」「主に父親」で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっています。

属性	有効 回答 数	い し い と 感 じ る こ と の 方 が 多	と 感 じ る こ と が 同 じ ぐ と つ い 	楽 し い と 感 じ る こ と の 方 が 多	い つ ら い と 感 じ る こ と の 方 が 多	そ の 他	わ か ら な い
1.父母ともに	536	59.1	31.0	5.4	1.3	3.2	
2.主に母親	353	50.5	35.4	7.9	1.4	4.8	
3.主に父親	16	62.4	18.8	6.3	0.0	12.5	
4.主に祖父母	10	40.0	30.0	20.0	0.0	10.0	
5.その他	11	54.5	36.4	0.0	0.0	9.1	

単位%

【子どもをみてもらえる親族・知人の有無別】

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、他に比べ、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が高くなっています。

属性	有効 回答 数	い し い と 感 じ る こ と の 方 が 多	と 感 じ こ と が 同 じ ぐ ら い	つ ら い と 感 じ る こ と の 方 が 多	そ の 他	わ か ら な い
1.日常的に子どもをみてもらえる祖 父母等の親族がいる	229	64.5	26.8	4.0	0.3	4.3
2.緊急時もしくは用事の際には子ど もをみてもらえる祖父母等の親族が いる	529	54.8	32.5	6.4	2.3	4.0
3.日常的に子どもをみてもらえる友 人・知人がいる	9	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4.緊急時もしくは用事の際には子ど もをみてもらえる友人・知人がいる	81	64.2	27.2	3.7	1.2	3.7
5.いずれもない	126	45.2	39.7	10.3	0.0	4.8

単位%

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）」で「楽しいと感じることの方が多い」の割合が低くなっています。

属性	有効 回答 数	楽しい と感じ ること の方 が多 い	楽しい と感じ ること と 同じ くらい	楽しい と感じ ること の方 が多 い	その他	わからない
1.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いている	328	59.8	30.7	5.9	0.9	2.8
2.フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	12	41.7	41.7	0.0	0.0	16.7
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	413	55.0	32.9	6.3	1.7	4.1
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	10	60.0	30.0	0.0	0.0	10.0
5.以前は働いていたが、今は働いていない	133	47.4	39.1	8.3	0.8	4.5
6.これまで働いたことがない	12	58.3	0.0	16.7	8.3	16.7

単位：％

問 20 あなたは、子育てに関してどのような情報を入手したいですか。当てはまる番号
すべてに○をつけてください。

「学校に関する情報」の割合が71.0%と最も高く、次いで「不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報」の割合が 49.1%、「手当など子どもに関する公的援助等の情報」の割合が47.8%となっています。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1.学校に関する情報	—	70.6	71.0
2.子育てサークルに関する情報	—	3.0	4.4
3.子どもの遊び場に関する情報	—	37.0	43.3
4.子育てに関するイベントの情報	—	23.6	30.6
5.子どもの病気に関する情報	—	40.9	43.8
6.育児相談に関する情報	—	14.8	15.7
7.子どもの発育、発達に関する情報	—	33.2	34.2
8.手当など子どもに関する公的援助等の情報	—	36.9	47.8
9.不審者や交通安全など子どもの安全に関する情報	—	61.8	49.1
10.その他（ ）	—	2.0	3.7
回答者数		1,084	945

【子どもの年齢別】

全学年において「学校に関する情報」が一番高いという結果でした。「子どもの遊び場に関する情報」「子育てに関するイベントの情報」に対しては、低学年の保護者において割合が高い傾向であることが示されています。

属性	有効回答数	学校に関する情報	子育てサークルに関する情報	子どもの遊び場に関する情報	子どもの遊び場に関するイベント	子どもの病気に関する情報	育児相談に関する情報	子どもの発達に関する情報	公的援助等の情報	手当などに関する情報	不審者や交通安全など	その他（）
1年生	144	72.2	4.9	59.7	38.2	44.4	16.7	29.2	52.1	48.6	3.5	
2年生	156	73.7	5.1	51.3	35.3	42.9	21.2	47.4	41.7	44.9	3.8	
3年生	142	67.6	4.2	48.6	37.3	45.8	13.4	35.9	58.5	52.1	4.9	
4年生	159	69.8	1.9	42.1	25.2	41.5	12.6	31.4	46.5	49.1	1.9	
5年生	162	68.5	3.7	32.7	25.3	46.3	11.7	26.5	43.8	50.6	5.6	
6年生	150	76.0	8.0	29.3	27.3	44.7	20.0	37.3	50.0	52.7	2.7	

単位：％

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、「学校に関する情報」の割合が最も高く、次いで「子どもの遊び場に関する情報」「手当など子どもに関する公的援助等の情報」「子どもの病気に関する情報」の割合が高くなっています。

属性	有効回答数	学校に関する情報	子育てサークルに関する情報	子どもの遊び場に関する情報	子どもの遊び場に関するイベント	子どもの病気に関する情報	育児相談に関する情報	子どもの発達に関する情報	公的援助等の情報	手当などに関する情報	不審者や交通安全など	その他（）
1.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いている	325	72.6	5.5	43.7	30.5	42.8	13.5	33.2	48.9	45.8	4.9	
2.フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	12	58.3	0.0	58.3	41.7	41.7	41.7	58.3	58.3	41.7	0.0	
3.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いている	419	71.6	3.3	42.7	32.0	43.4	15.3	32.2	46.3	51.1	2.1	
4.パート・アルバイト等（フルタイム以外）で働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業、介護休業中）	10	60.0	30.0	70.0	50.0	60.0	20.0	50.0	70.0	50.0	0.0	
5.以前は働いていたが、今は働いていない	134	70.9	3.7	44.8	27.6	45.5	16.4	38.8	45.5	56.7	6.0	
6.これまで働いたことがない	12	75.0	0.0	41.7	41.7	50.0	25.0	41.7	50.0	41.7	0.0	

単位：％

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものがありますが。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

A. 知っている

『④児童館』で「はい」の割合が高くなっています。また、『②少年愛護センター』で「いいえ」の割合が高くなっています。

属性	割合 (%)		
	はい	いいえ	無回答
① 放課後子ども教室	50.3	48.5	1.2
② 少年愛護センター	17.7	81.1	1.2
③ 心理教育相談室「ゆずりは」	50.5	48.5	1.0
④ 児童館	90.7	8.3	1.0
⑤ 家庭児童相談室	29.1	69.5	1.4
⑥ 東三河児童・障害者相談センター	22.0	76.9	1.1
⑦ 市児童相談（家庭児童相談員含む）	24.8	73.4	1.8

回答数 911

B. これまでに利用したことがある

『④児童館』で「はい」の割合が高くなっています。

属性	割合 (%)		
	はい	いいえ	無回答
① 放課後子ども教室	15.8	82.8	1.4
② 少年愛護センター	1.2	97.4	1.4
③ 心理教育相談室「ゆずりは」	10.4	88.2	1.4
④ 児童館	77.6	21.2	1.2
⑤ 家庭児童相談室	2.0	96.3	1.7
⑥ 東三河児童・障害者相談センター	4.4	94.0	1.6
⑦ 市児童相談（家庭児童相談員含む）	3.1	94.9	2.0

回答数 911

C. 今後利用したい

『④児童館』で「はい」の割合が高くなっています。

属性	割合 (%)		
	はい	いいえ	無回答
① 放課後子ども教室	36.4	60.5	3.1
② 少年愛護センター	8.7	87.5	3.8
③ 心理教育相談室「ゆずりは」	21.0	75.0	3.9
④ 児童館	60.3	37.1	2.6
⑤ 家庭児童相談室	11.0	84.3	4.7
⑥ 東三河児童・障害者相談センター	8.2	87.0	4.8
⑦ 市児童相談（家庭児童相談員含む）	11.1	83.8	5.2
⑧ 子育て支援センター等によるSNS・オンライン相談	22.1	74.5	3.5
⑨ 家事等を支援する子育て支援ヘルパー	16.8	79.6	3.6

回答数 911

問 22 豊川市の子育て環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

満足度が低いを 1 点、満足度が高いを 5 点として平均点を算出したところ、2.9 でした。

属性	割合（％）		
	H25	H30	今回
1. 満足度が低い	5.0	4.6	7.1
2. 	15.6	18.0	19.8
3.	48.8	46.2	48.0
4. 	24.2	21.2	19.4
5. 満足度が高い	3.1	3.4	3.8
無回答	3.2	6.5	1.9
回答者数			945

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

395 件（全体の 41.8％）の記入がありました。